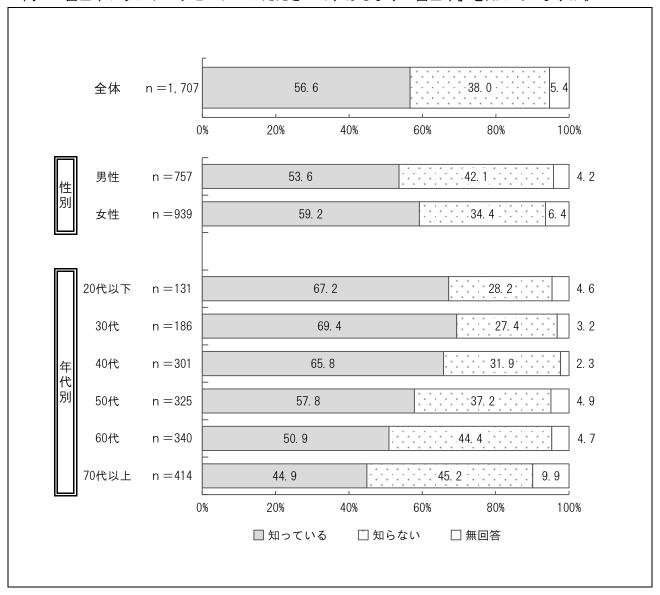
■ブランドメッセージについて

(1) ブランドメッセージの認知度

問1 富士市ブランドメッセージ「いただきへの、はじまり 富士市」を知っていますか。

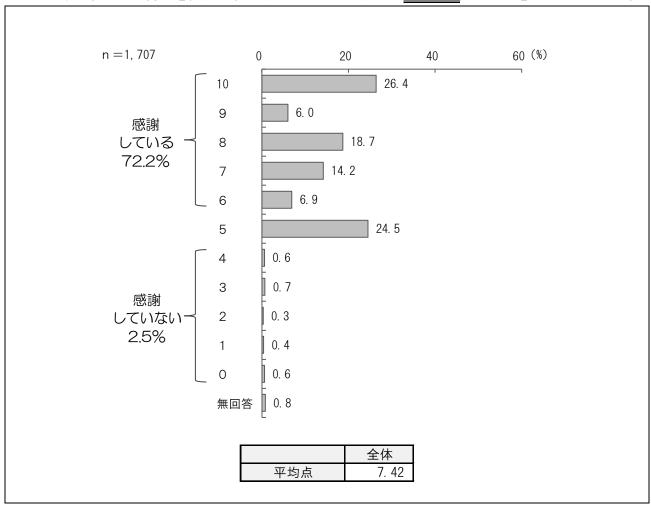


ブランドメッセージの認知度は、「知っている」が 56.6%、「知らない」が 38.0%となっている。 性別で見ると、男性において「知らない」が 42.1%と女性より多くなっている。

年代別では、70代以上において「知っている」が44.9%とほかの年代と比べ少なくなっている。 また、年代が上がるごとに「知らない」が多くなっている。

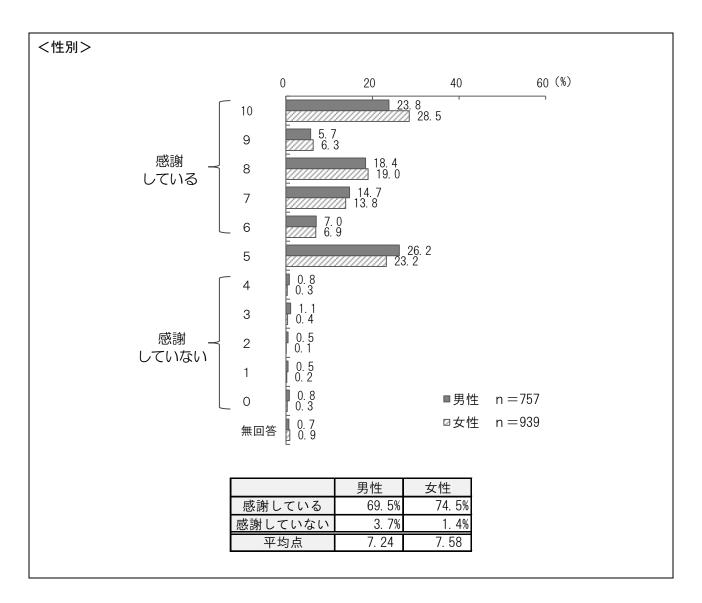
(2) 地域のために活動している人への感謝度(10点評価)

問2 あなたは、地域(まち)のために活動している人に対し、どの程度の気持ちで感謝していますか。次の気持ちを表した数字(10 から 0 まで)から1つだけ選んで〇をつけてください。

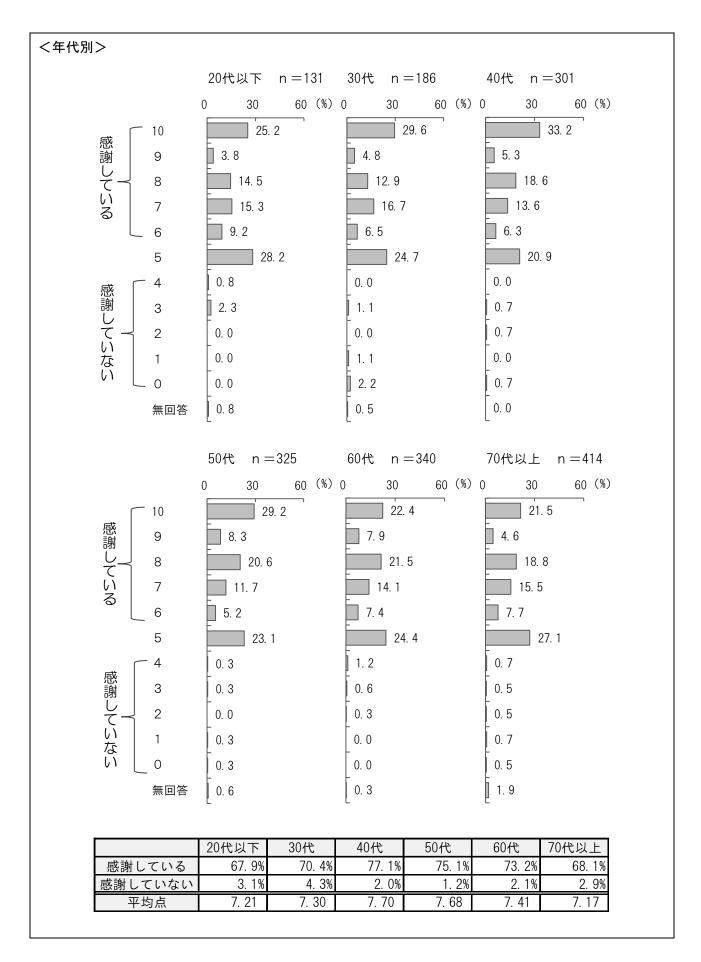


地域のために活動している人への感謝度は、「10」が 26.4%と最も多く、次いで「5」が 24.5%、「8」が 18.7%となっている。また、『感謝している』(「10」~「6」の合計)は 72.2%、『感謝していない』(「4」~「0」の合計)は 2.5%で、平均点は 7.42 となっている。

※以下、『感謝している』は「10」~「6」の合計、『感謝していない』は「4」~「0」の合計。



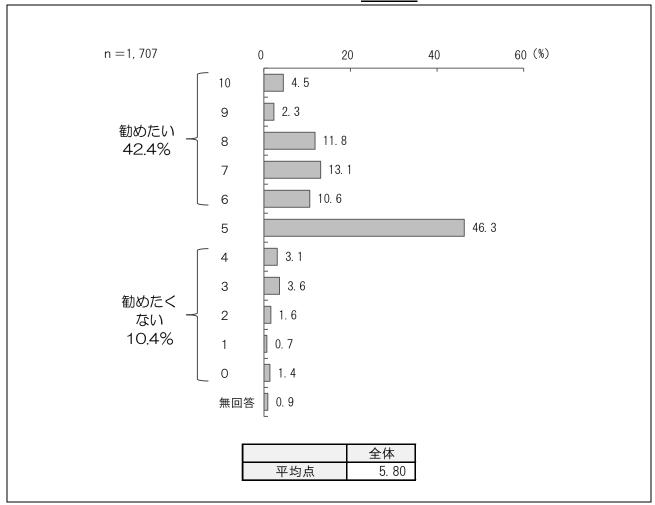
性別で見ると、『感謝している』が女性において74.5%と多くなっている。



年代別では、大きな差異は見られない。平均点は、40代において7.70と最も高くなっている。

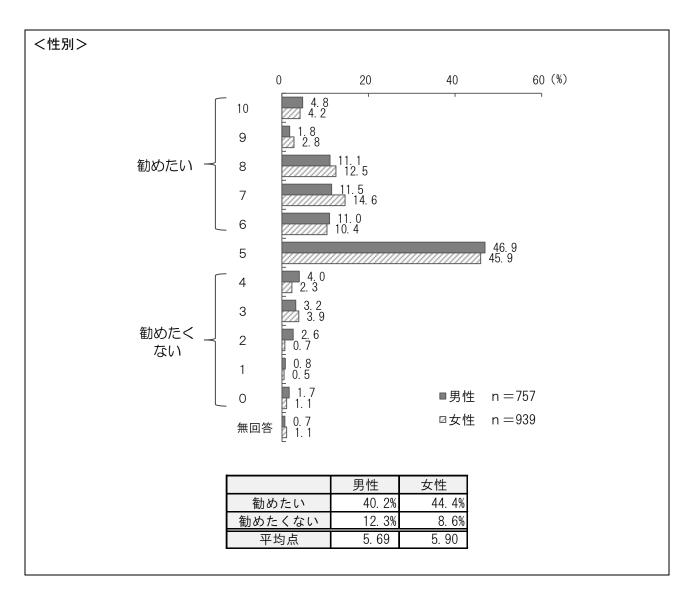
(3)地域の魅力の推奨度(10点評価)

問3 あなたは、地域(まち)の魅力を、どの程度の気持ちで友人にお勧めしたいと思いますか。 次の気持ちを表した数字(10から0まで)から1つだけ選んで〇をつけてください。

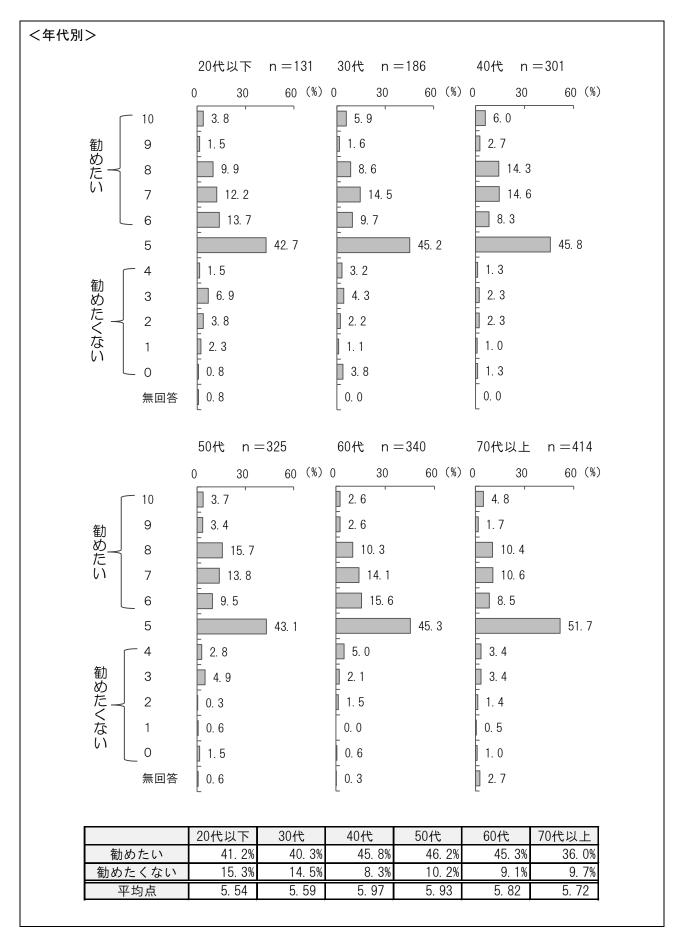


地域の魅力の推奨度は、「5」が 46.3%と最も多く、次いで「7」が 13.1%、「8」が 11.8%となっている。また、『勧めたい』(「10」~「6」の合計)は 42.4%、『勧めたくない』(「4」~「0」の合計)は 10.4%で、平均点は 5.80となっている。

※以下、『勧めたい』は「10」~「6」の合計、『勧めたくない』は「4」~「0」の合計。



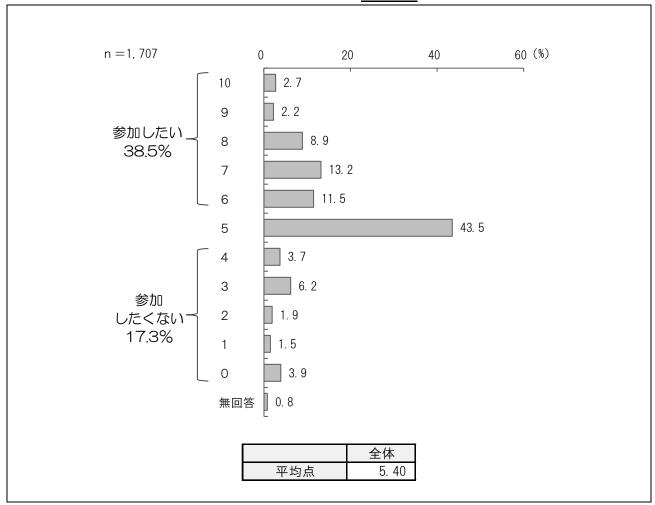
性別で見ると、大きな差異は見られない。平均点は、男性において 5.69、女性においては 5.90 となっている。



年代別では、70代以上において「5」が51.7%と多くなっている。平均点は、40代において5.97と最も高くなっている。

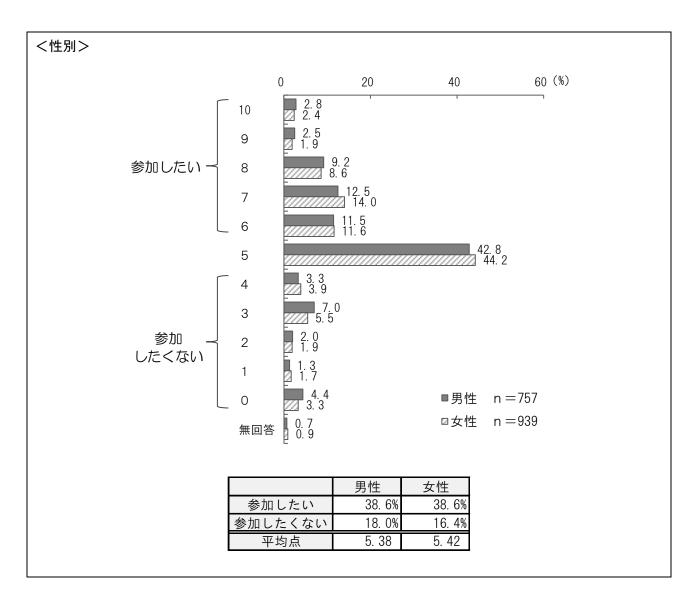
(4) 地域活動の参加意向(10点評価)

問4 あなたは、地域(まち)をよくする活動に、どの程度の気持ちで参加したいと思いますか。 次の気持ちを表した数字(10から0まで)から<u>1つだけ</u>選んで〇をつけてください。

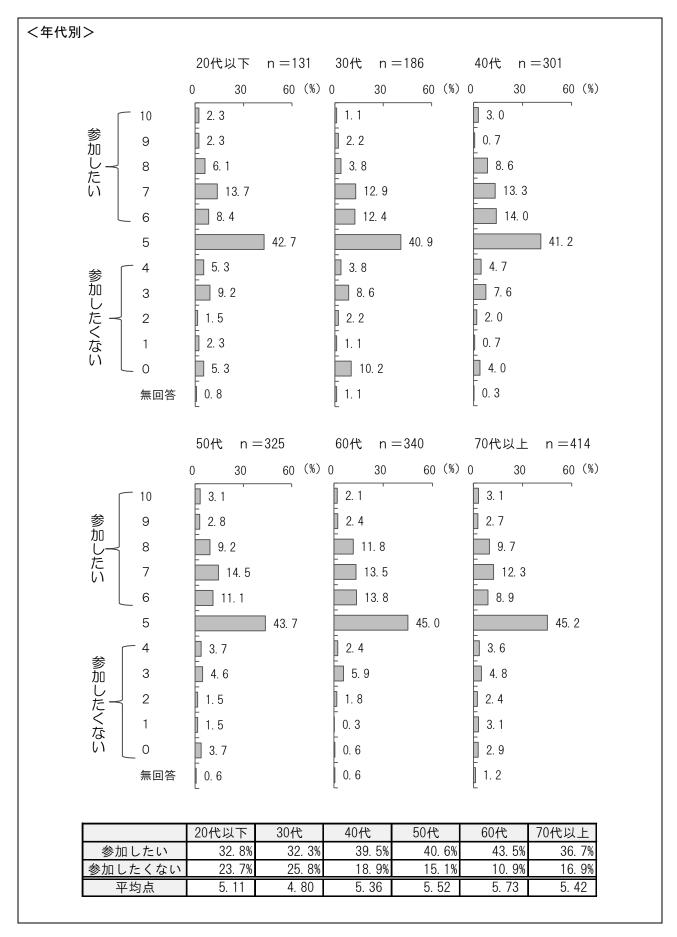


地域活動の参加意向は、「5」が 43.5%と最も多く、次いで「7」が 13.2%、「6」が 11.5%となっている。また、『参加したい』(「10」~「6」の合計)は 38.5%、『参加したくない』(「4」~「0」の合計)は 17.3%で、平均点は 5.40 となっている。

※以下、『参加したい』は「10」~「6」の合計、『参加したくない』は「4」~「0」の合計。



性別で見ると、大きな差異は見られない。平均点は、男性において 5.38、女性においては 5.42 となっている。

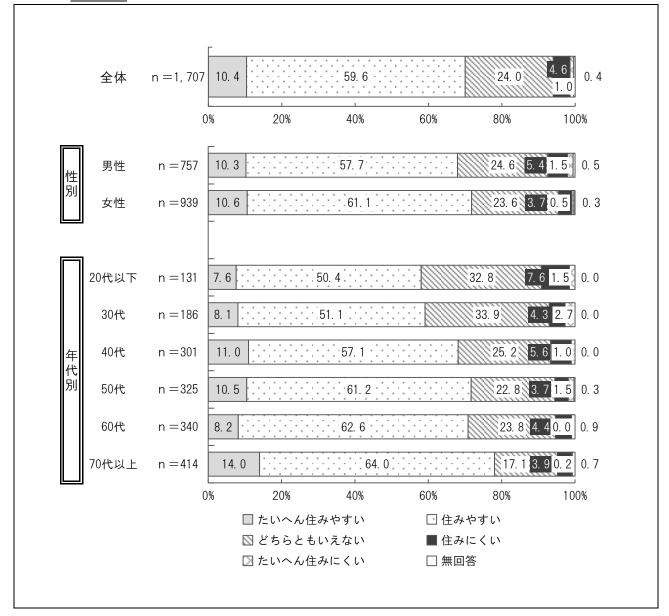


年代別では、大きな差異は見られない。平均点は、60代において 5.73 と最も高く、30代においては 4.80 と最も低くなっている。

■「富士市に住んで私はこう思う~第五次富士市総合計画の評価に係る市民意識調査~」について

(1) 富士市の住みやすさ

問5 あなたにとって、富士市は住みやすい市ですか。次の中からあなたのお気持ちに近いものを 1つだけ選んで〇をつけてください。



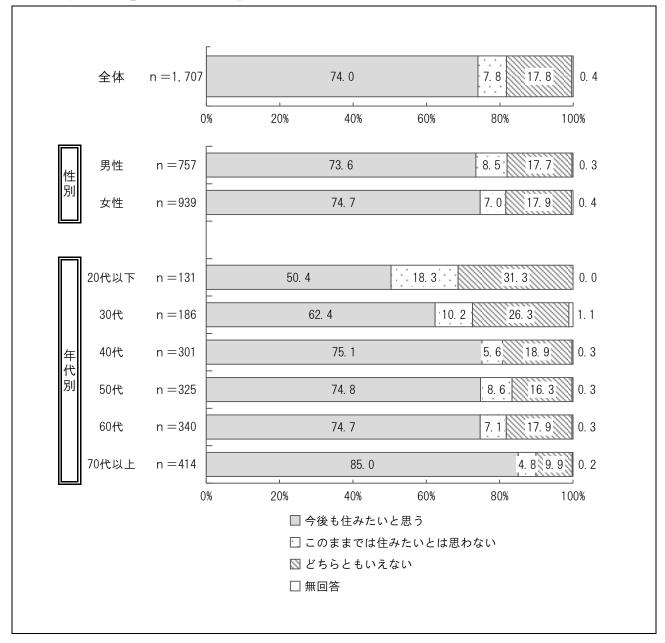
富士市の住みやすさについては、「住みやすい」が 59.6%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が 24.0%、「たいへん住みやすい」が 10.4%となっている。また、『住みやすい』(「たいへん住みやすい」+「住みやすい」) は 70.0%、『住みにくい』(「住みにくい」+「たいへん住みにくい」) は 5.6%となっている。

性別で見ると、大きな差異は見られない。

年代別では、70代以上において「どちらともいえない」が17.1%と少なくなっている。また、『住みやすい』は70代以上において78.0%と多くなっており、年代が上がるごとに多くなっている。

(2) 富士市での居住意向

問6 今後も富士市に住みたいと思いますか。次の中からあなたのお気持ちに近いものを<u>1つだけ</u> 選んで〇をつけてください。



富士市での居住意向は、「今後も住みたいと思う」が 74.0%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が 17.8%、「このままでは住みたいとは思わない」が 7.8%となっている。

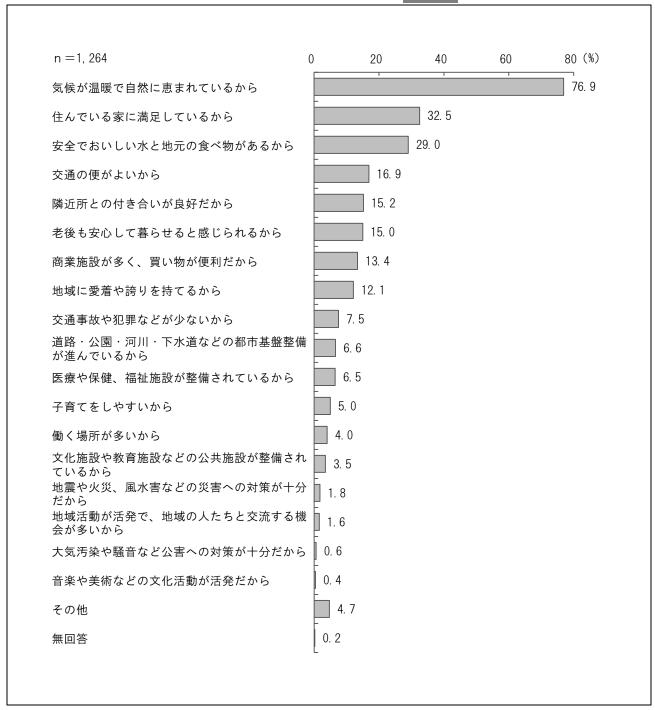
性別で見ると、大きな差異は見られない。

年代別では、ほかの年代と比べ、20代以下において「このままでは住みたいとは思わない」「どちらともいえない」が多くなっている。70代以上においては「今後も住みたいと思う」が85.0%と多くなっている。

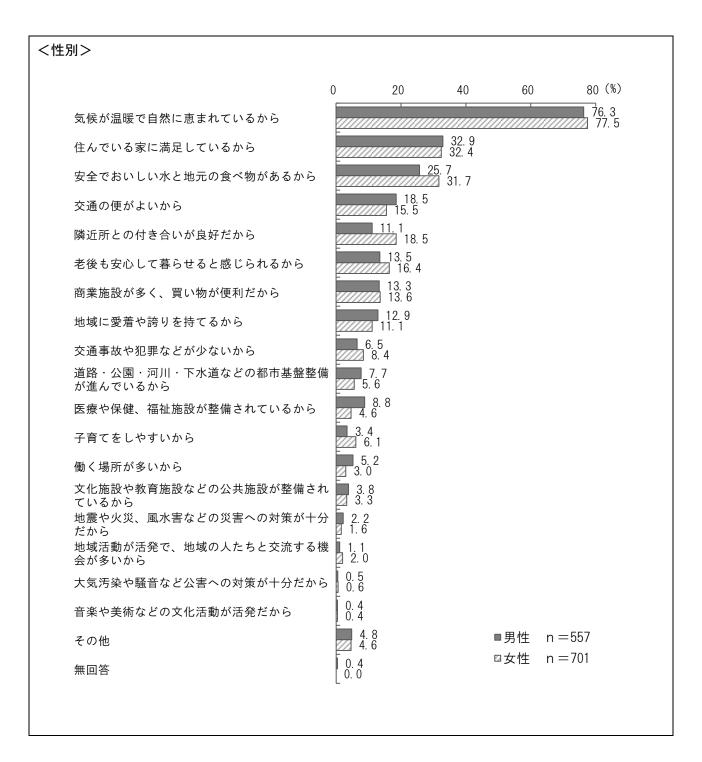
(3) 今後も住みたいと思う理由

問6で「今後も住みたいと思う」と答えた人のみ

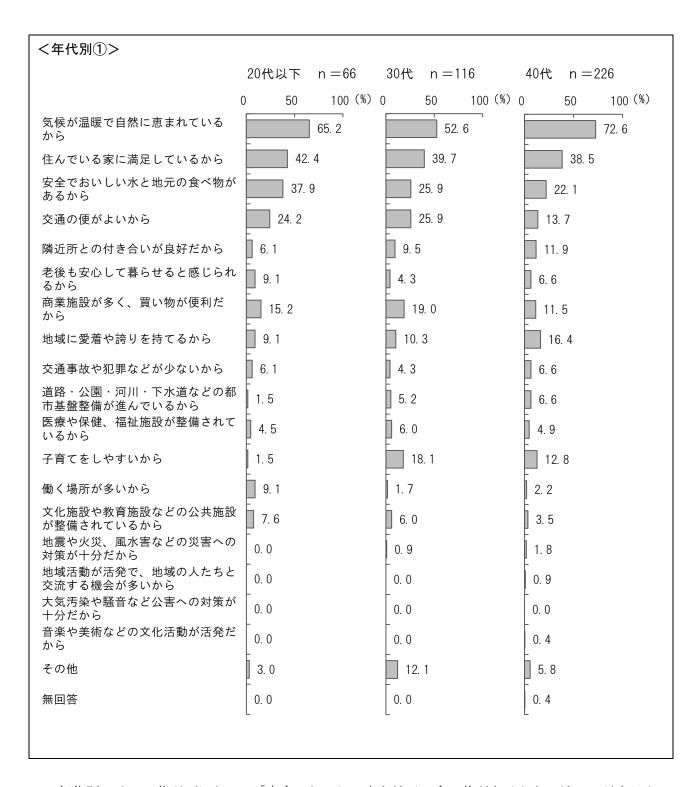
問6-1 今後も住みたいと思う理由は何ですか。次の中から3つ以内で選んで〇をつけてください。



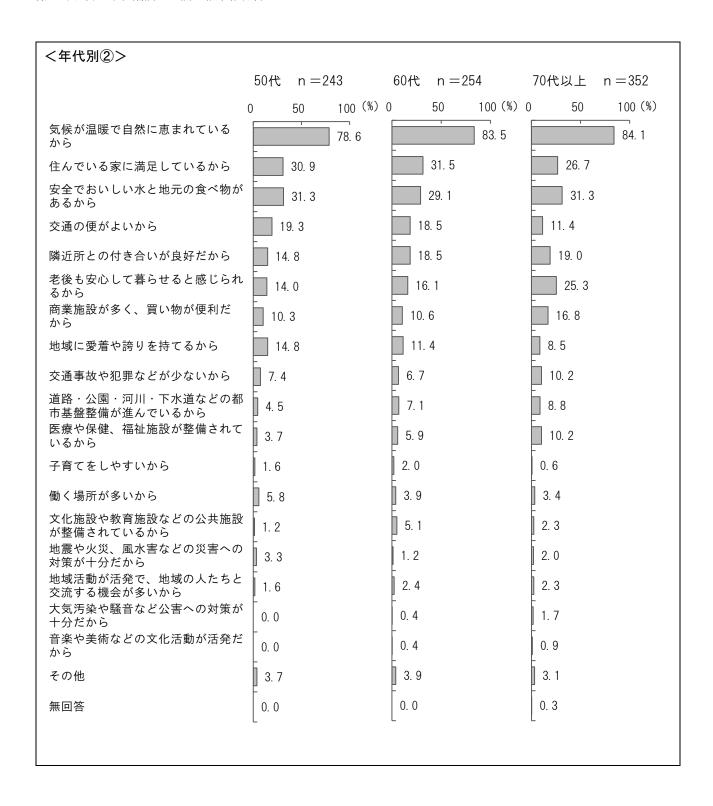
今後も富士市に住みたいと思う理由は、「気候が温暖で自然に恵まれているから」が 76.9%と最も多く、次いで「住んでいる家に満足しているから」が 32.5%、「安全でおいしい水と地元の食べ物があるから」が 29.0%となっている。



性別で見ると、女性において「安全でおいしい水と地元の食べ物があるから」「隣近所との付き合いが良好だから」が多く、男性との差が大きくなっている。



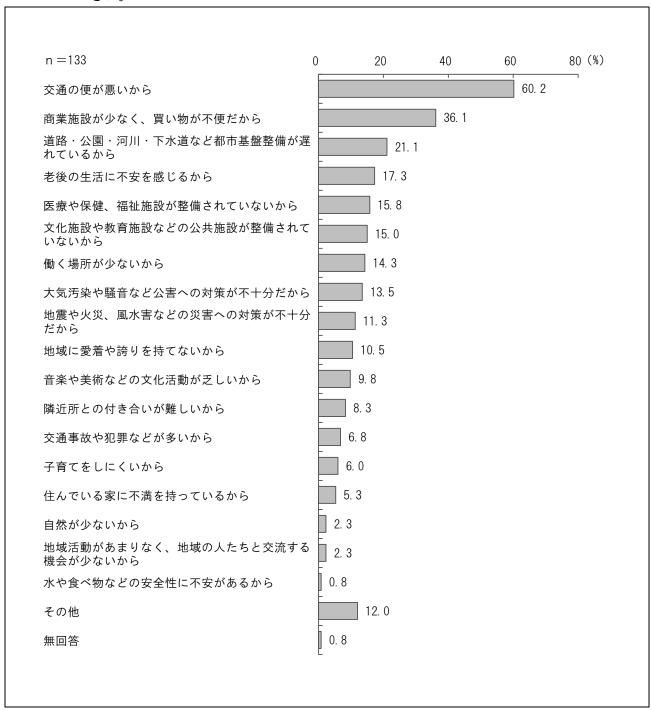
年代別では、20代以下において「安全でおいしい水と地元の食べ物があるから」が37.9%とほかの年代と比べて、多くなっている。30代においては「子育てをしやすいから」が18.1%と多く、「気候が温暖で自然に恵まれているから」が52.6%と少なくなっている。また、70代以上においては「老後も安心して暮らせると感じられるから」が25.3%と多くなっている。



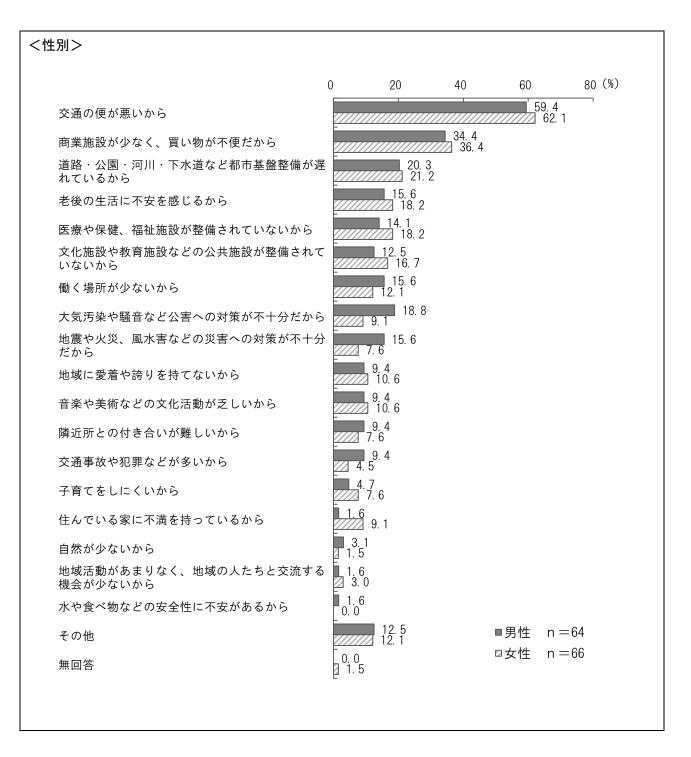
(4) このままでは住みたいとは思わない理由

問6で「このままでは住みたいとは思わない」と答えた人のみ

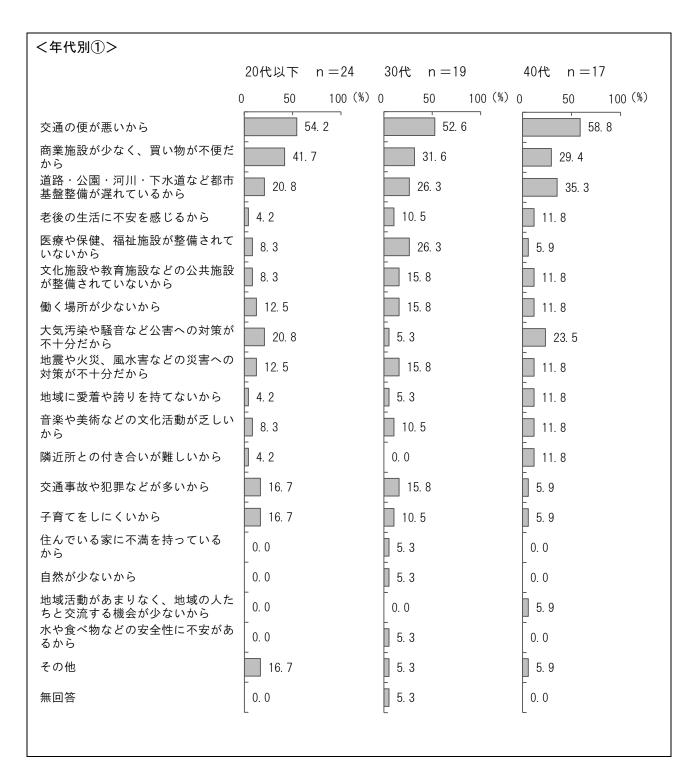
問 6-2 このままでは住みたいとは思わない理由は何ですか。30以内で選んで0をつけてください。



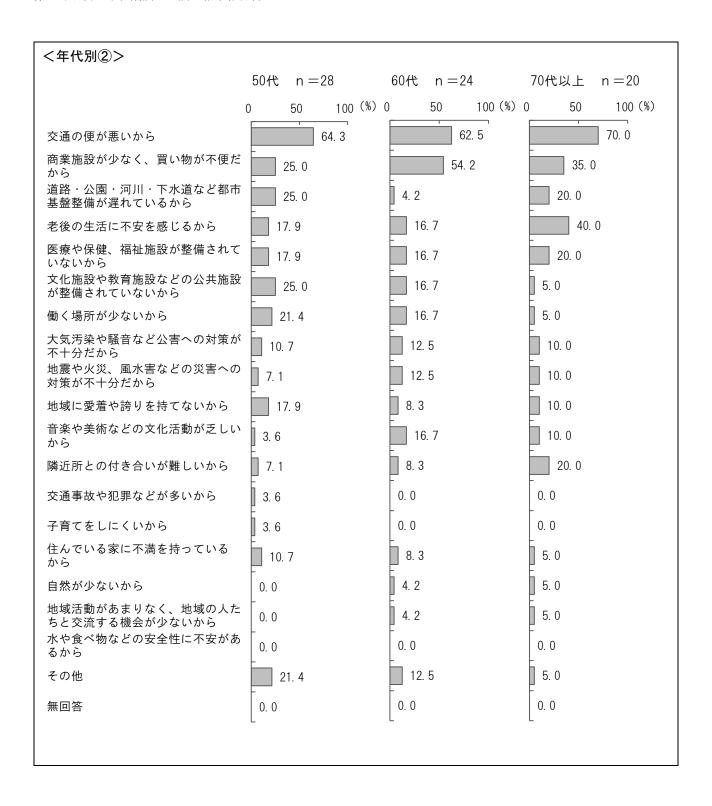
このままでは住みたいとは思わない理由は、「交通の便が悪いから」が 60.2%と最も多く、次いで「商業施設が少なく、買い物が不便だから」が 36.1%、「道路・公園・河川・下水道など都市基盤整備が遅れているから」が 21.1%となっている。



性別で見ると、男性において「大気汚染や騒音など公害への対策が不十分だから」「地震や火災、風水害などの災害への対策が不十分だから」が女性よりも2倍以上多くなっている。女性においては「住んでいる家に不満を持っているから」が9.1%と男性と比べ5倍以上多く、差が大きくなっている。

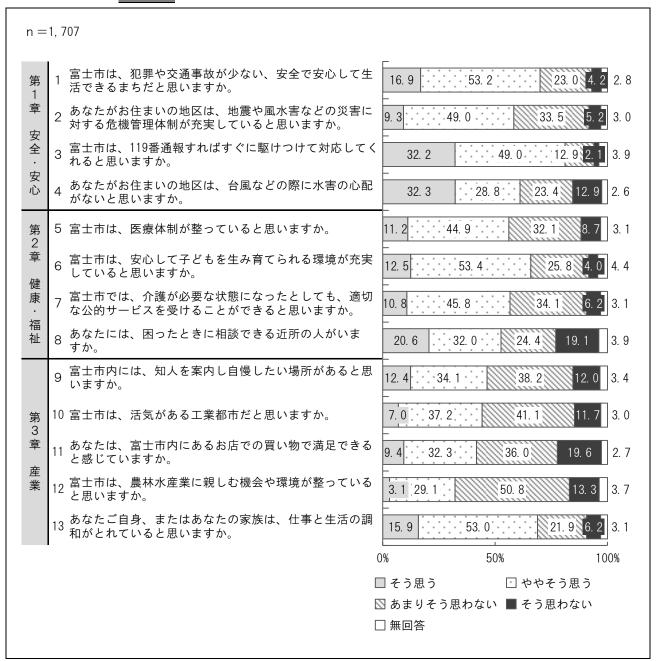


回答者数が少ないため、年代別ではコメントの掲載は省略する。



(5) 富士市の各施策の満足度

問7 第五次富士市総合計画では、めざす都市像「富士山のふもと しあわせを実感できるまち ふじ」を実現するため、全部で7章、29節の体系を示し、各節ごとの市民満足度を成果指標 の1つに位置づけています。次の1~29の各項目の満足度について、あなたのお気持ちに近 いものを1つずつ選んで〇をつけてください。



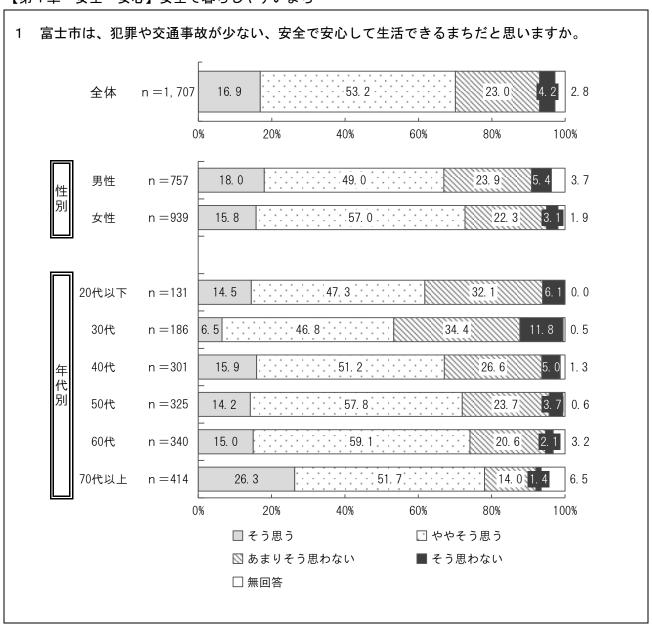
富士市の各施策の満足度において、『そう思う』(「そう思う」+「ややそう思う」)が多い項目は、「3 富士市は、119番通報すればすぐに駆けつけて対応してくれると思いますか」(81.1%)、「17富士市は、水道水がおいしいと思いますか」(78.4%)、「16 あなたは、できるだけごみを出さないようにしていますか」(78.1%)の順になっている。

一方、『そう思わない』(「あまりそう思わない」+「そう思わない」)が多い項目は、「23 富士市は、自動車に依存することなく、快適な移動環境が整備されていると思いますか」(86.5%)、「20 富士市は、芸術文化に親しむ機会が充実していると思いますか」(69.7%)、「22 富士市は、まちなかが整備され、便利で快適な都市づくりができていると思いますか」(64.4%)の順になっている。

※以下、『そう思う』は「そう思う」と「ややそう思う」、『そう思わない』は「あまりそう思わない」 と「そう思わない」を合わせたもの。

n = 1,70714 あなたは、地球温暖化防止のために何らかの取組をして 11. 5 47. 6" - " -28. 7 3.9 いますか。 第 4 15 富士市は、空気がきれいで自然が豊かだと思いますか。 14.9 · 41. 1 · · 30. 1 章 16 あなたは、できるだけごみを出さないようにしていま すか。 - 53. 4 16. 4 2. 8 2.6 環 24. 7 境 38. 1 . . . 14. 1 5 17 富士市は、水道水がおいしいと思いますか。 40.3 18 富士市では、次代を担う子どもたちが健やかに成長して 11. 6 22. 7 3. 8 58. 6 3.3 第 いると思いますか。 5 19 あなたは、富士市民大学**やまちづくりセンター講座な 章 9. 6 30. 7 2.5 37. 8 どを受講してみたいと思いますか。 教 20 富士市は、芸術文化に親しむ機会が充実していると思い 育 1. 9 25. 2 54.0 3. 2 ますか。 文 21 富士市は、いつでも誰でもスポーツに親しむ環境が整っていると思いますか。 化 4.6 35.0 46. 9 第 22 富士市は、まちなかが整備され、便利で快適な都市づくりができていると思いますか。 3. 5 29. 2. 46. 4 18.0 2.9 6 章 23 富士市は、自動車に依存することなく、快適な移動環境が整備されていると思いますか。 1. 5 9. 4 39. 5 47.0 2.6 都 市 24 富士市は、富士山の景観を生かした美しい都市づくりが 基 4. 1 - 32. 6 43. 1 16.9 3.2 できていると思いますか。 盤 25 富士市では、市民が参加してまちづくりが進められてい 2. 7 30. 8 ると思いますか。 第 7 26 市役所が時代の変化に対応した施策を展開していると思 3. 0 30. 9 45. 6 16.8 3.6 章 27 富士市では、納めた税金が有効に使われていると思いますか。 2.9 33.9 42. 3 都 市 経 28 市役所の窓口は、応対がよいと思いますか。 - 55. 7 - - -19. 0 6. 3 16. 3 2.7 営 29 富士市では、市民に開かれ信頼できる市政運営がなされ 4. 6 41. 9 40. 2 9. 6 3. 7 ていると思いますか。 0% 50% 100% □ ややそう思う □ そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない □ 無回答 ※高度な学習機会の提供を目的に、市教育委員会が講義形式及び講演会形式で実施する事業。

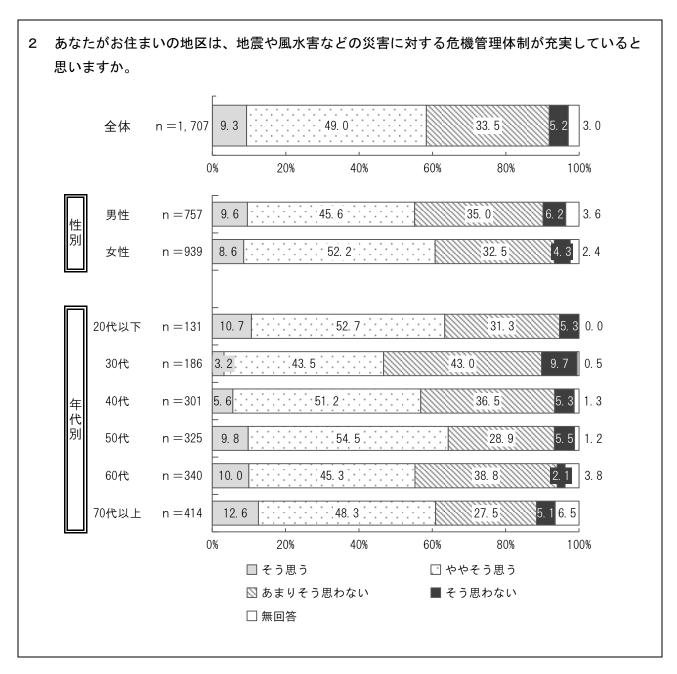
【第1章 安全・安心】安全で暮らしやすいまち



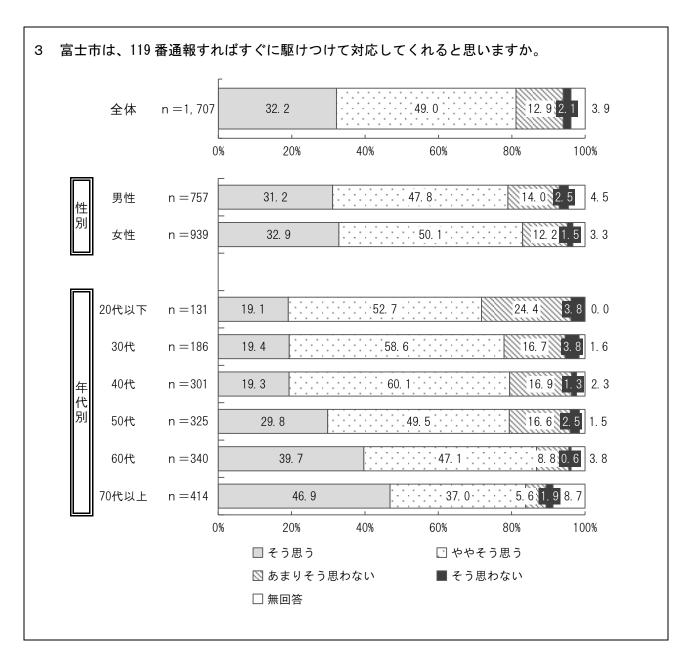
「富士市は、犯罪や交通事故が少ない、安全で安心して生活できるまちだと思いますか」という問いについては、『そう思う』が 70.1%、『そう思わない』が 27.1%となっている。

性別で見ると、女性において「ややそう思う」が57.0%と男性より多くなっている。

年代別では、30代において「そう思わない」が11.8%と唯一1割を超えている。70代以上においては「そう思う」が26.3%とほかの年代と比べ特に多くなっている。また、『そう思わない』は30代において46.2%と多く、70代以上においては15.5%と少なくなっている。



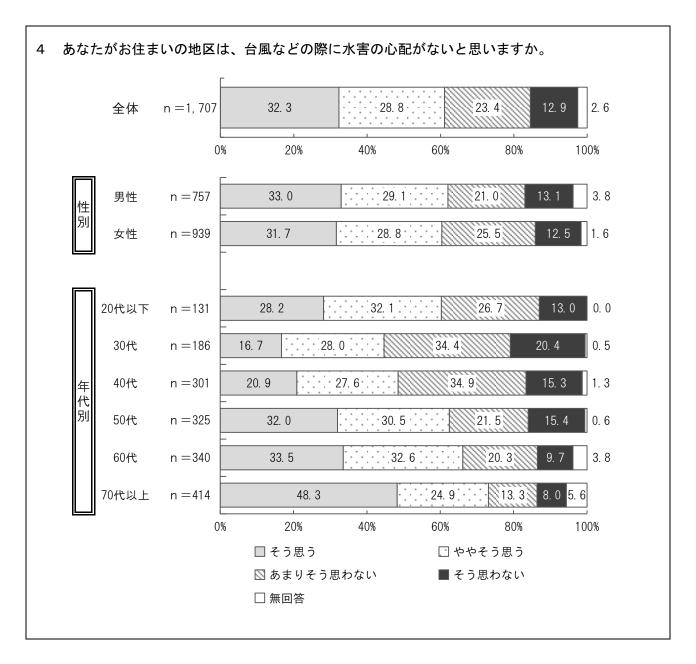
「あなたがお住まいの地区は、地震や風水害などの災害に対する危機管理体制が充実していると思いますか」という問いについては、『そう思う』が 58.3%、『そう思わない』が 38.7%となっている。 性別で見ると、女性において「ややそう思う」が 52.2%と多く、半数を超えている。 年代別では、『そう思わない』は 30 代において 52.7%と多く、半数を超えている。



「富士市は、119番通報すればすぐに駆けつけて対応してくれると思いますか」という問いについては、『そう思う』が81.1%と多く、『そう思わない』は15.0%となっている。

性別で見ると、大きな差異は見られない。

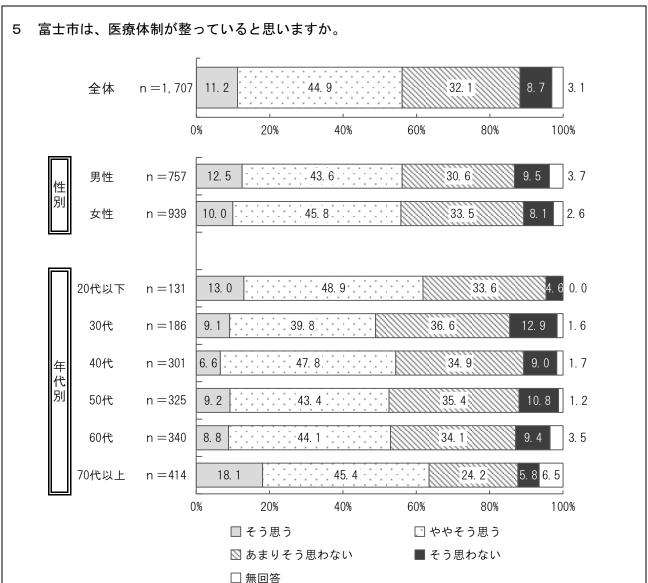
年代別では、20代以下において「あまりそう思わない」が 24.4%とほかの年代と比べ多くなっている。70代以上においては「そう思う」が 46.9%と、20代以下、30代、40代よりも 2倍以上多くなっている。また、『そう思わない』は 20代以下において 28.2%と多くなっている。



「あなたがお住まいの地区は、台風などの際に水害の心配がないと思いますか」という問いについては、『そう思う』が61.1%、『そう思わない』が36.3%となっている。

性別で見ると、大きな差異は見られない。

年代別では、30代において「そう思わない」が20.4%とほかの年代と比べ多くなっている。70代以上においては「そう思う」が48.3%と多く、5割近い数値になっている。また、『そう思わない』は70代以上において21.3%と少なくなっている。

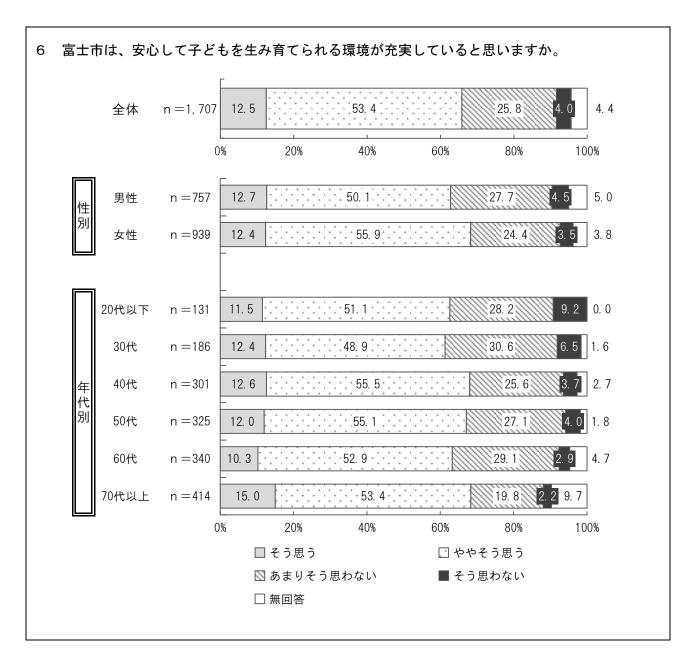


【第2章 健康・福祉】健やかに安心して暮らせるまち

「富士市は、医療体制が整っていると思いますか」という問いについては、『そう思う』が 56.1%、『そう思わない』が 40.8%となっている。

性別で見ると、大きな差異は見られない。

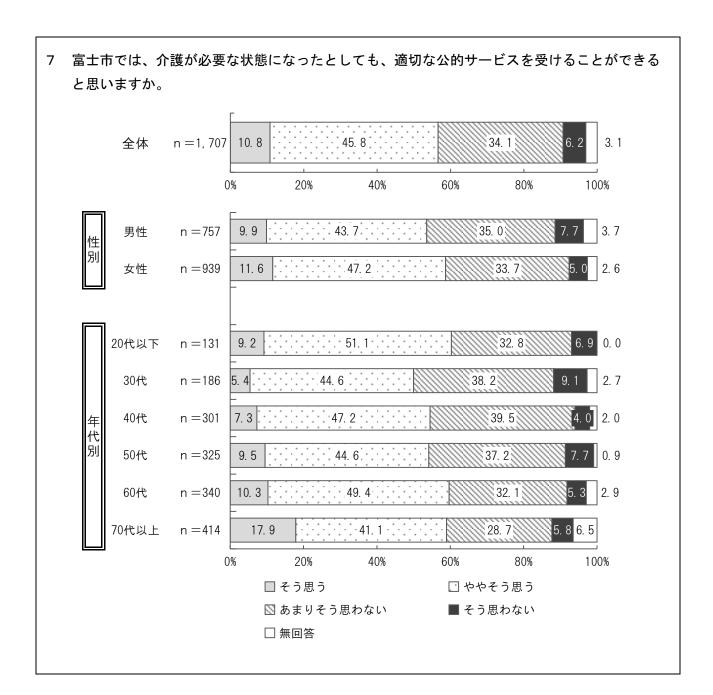
年代別では、70 代以上において「そう思う」が 18.1%とほかの年代と比べ多くなっている。また、『そう思わない』は70 代以上において30.0%と少なくなっている。



「富士市は、安心して子どもを生み育てられる環境が充実していると思いますか」という問いについては、『そう思う』が65.8%、『そう思わない』が29.8%となっている。

性別で見ると、女性において「ややそう思う」が55.9%と男性より多くなっている。

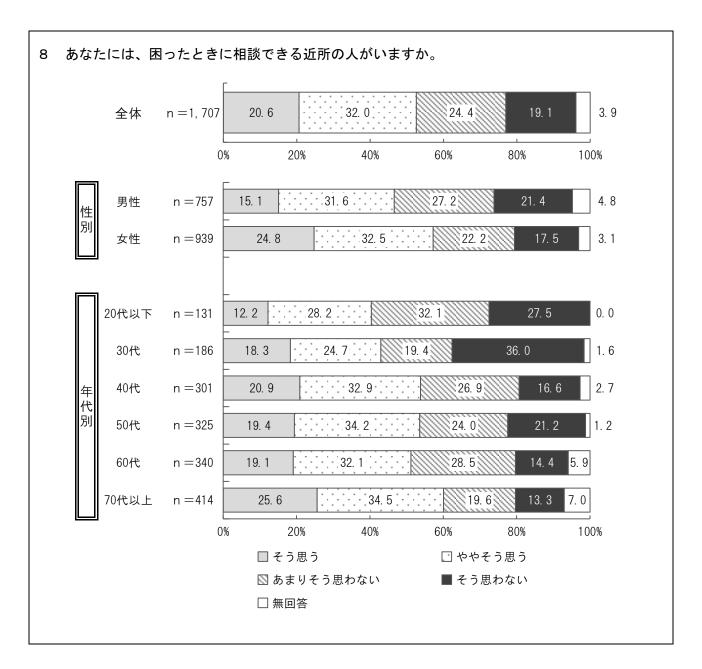
年代別では、70代以上において「あまりそう思わない」が19.8%とほかの年代と比べ少なく、2割を下回っている。また、『そう思わない』は70代以上において22.0%と少なくなっている。



「富士市では、介護が必要な状態になったとしても、適切な公的サービスを受けることができると思いますか」という問いについては、『そう思う』が 56.6%、『そう思わない』が 40.3%となっている。

性別で見ると、『そう思う』は女性において58.8%と男性より多くなっている。

年代別では、70代以上において「そう思う」が 17.9%とほかの年代と比べ多くなっているが、ほとんど差が見られないものの『そう思う』では 20代以下が 60.3%で最も多く、次いで 60代の 59.7%、70代以上の 58.9%となっている。

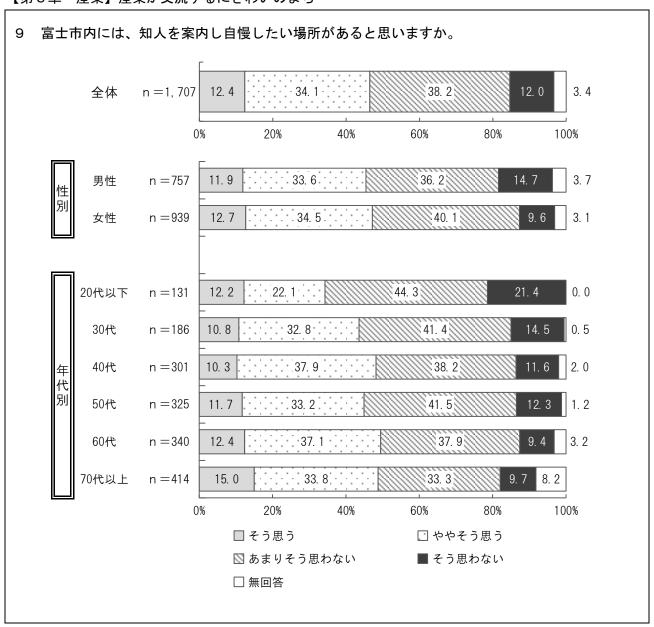


「あなたには、困ったときに相談できる近所の人がいますか」という問いについては、『そう思う』が 52.6%、『そう思わない』が 43.5%となっている。

性別で見ると、「そう思う」は女性のほうが 24.8%と多くなっている。一方、「あまりそう思わない」は男性のほうが 27.2%と多くなっている。また、『そう思う』は女性において 57.3%と多く半数以上となっている。

年代別では、20代以下において「そう思う」が 12.2%とほかの年代と比べ少なくなっている。30代においては「そう思わない」が 36.0%と多くなっている。また、『そう思わない』は 70代以上において 32.9%と少なく、20代以下では 59.5%と 6割近い数値となり、30代も 55.4%と半数を超えている。

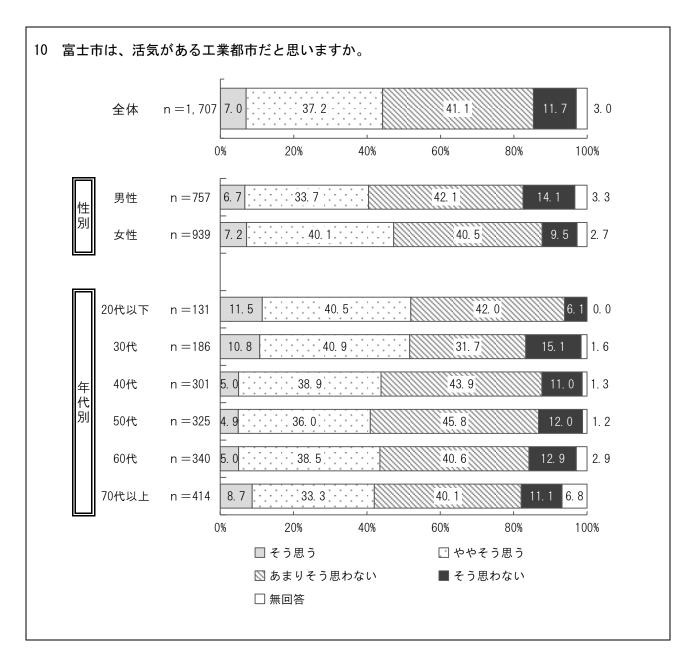
【第3章 産業】産業が交流するにぎわいのまち



「富士市内には、知人を案内し自慢したい場所があると思いますか」という問いについては、『そう思う』が 46.5%、『そう思わない』が 50.1%となっている。

性別で見ると、男性において「そう思わない」が14.7%と女性より多くなっている。

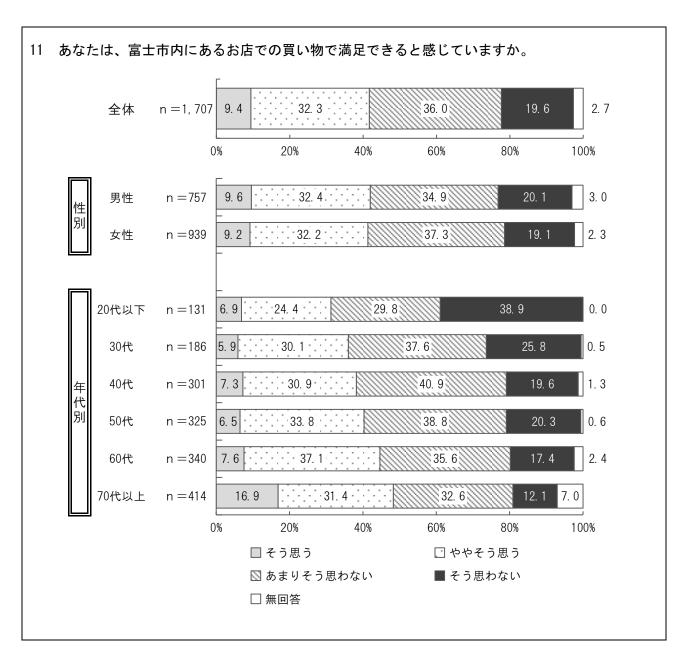
年代別では、20 代以下において「ややそう思う」が 22.1%とほかの年代と比べ少なくなっている。また、『そう思わない』は20代以下において65.6%と多くなっている。



「富士市は、活気がある工業都市だと思いますか」という問いについては、『そう思う』が 44.2%、『そう思わない』が 52.8%となっている。

性別で見ると、「ややそう思う」は女性が40.1%と男性より多くなっている。

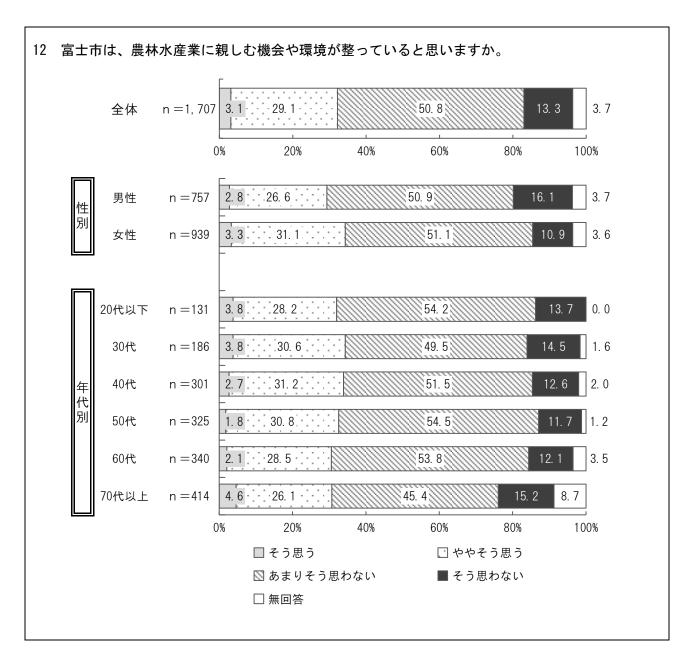
年代別では、30代において「あまりそう思わない」が31.7%とほかの年代と比べ少なくなっている。



「あなたは、富士市内にあるお店での買い物で満足できると感じていますか」という問いについては、『そう思う』が 41.7%、『そう思わない』が 55.6%となっている。

性別で見ると、大きな差異は見られない。

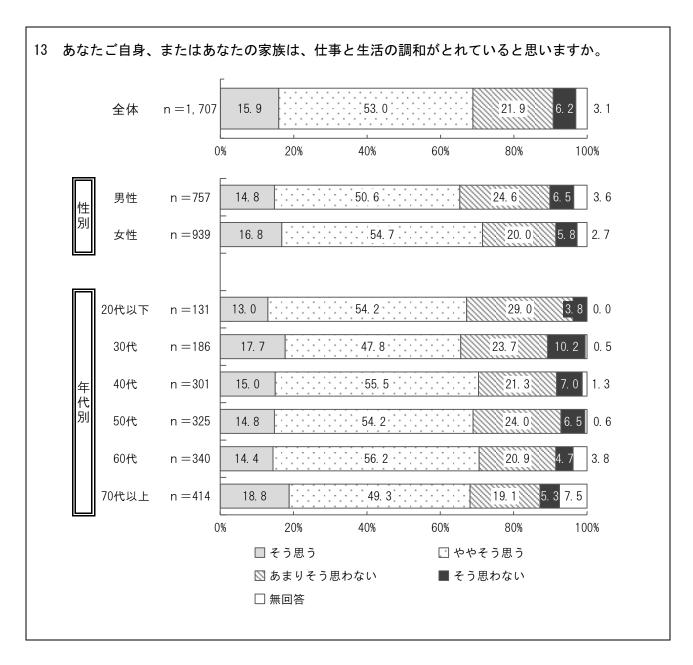
年代別では、20代以下において「そう思わない」が38.9%とほかの年代と比べ多く、70代以上の12.1%と3倍以上の差がある。70代以上においては「そう思う」が16.9%と多くほかの年代の倍の数値となっている。また、『そう思わない』は20代以下において68.7%と多く、70代以上においては44.7%と少なくなっている。また、年代が上がるごとに『そう思う』が多くなっている。



「富士市は、農林水産業に親しむ機会や環境が整っていると思いますか」という問いについては、 『そう思う』が32.2%、『そう思わない』が64.1%となっている。

性別で見ると、男性において「そう思わない」が 16.1%と女性より多くなっている。また、『そう思う』は女性において 34.4%と男性より多くなっている。

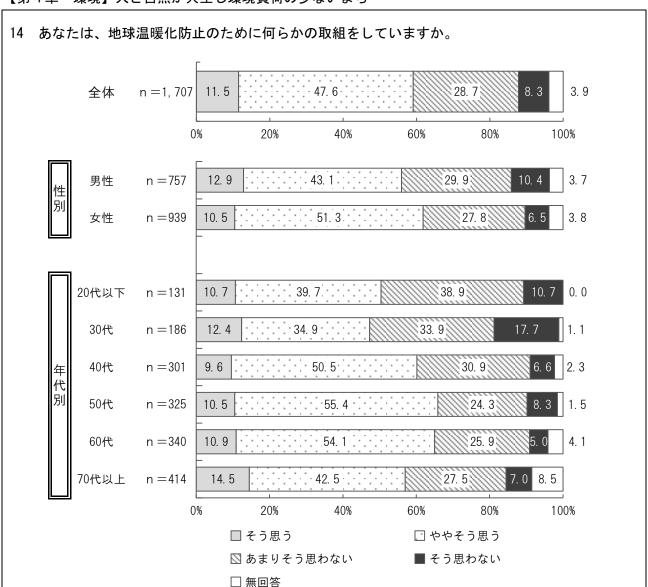
年代別では、大きな差異は見られない。



「あなたご自身、またはあなたの家族は、仕事と生活の調和がとれていると思いますか」という問いについては、『そう思う』が 68.8%、『そう思わない』が 28.1%となっている。

性別で見ると、『そう思う』は女性において71.6%と男性より多くなっている。

年代別では、20代以下において「あまりそう思わない」が29.0%とほかの年代と比べ多くなっている。

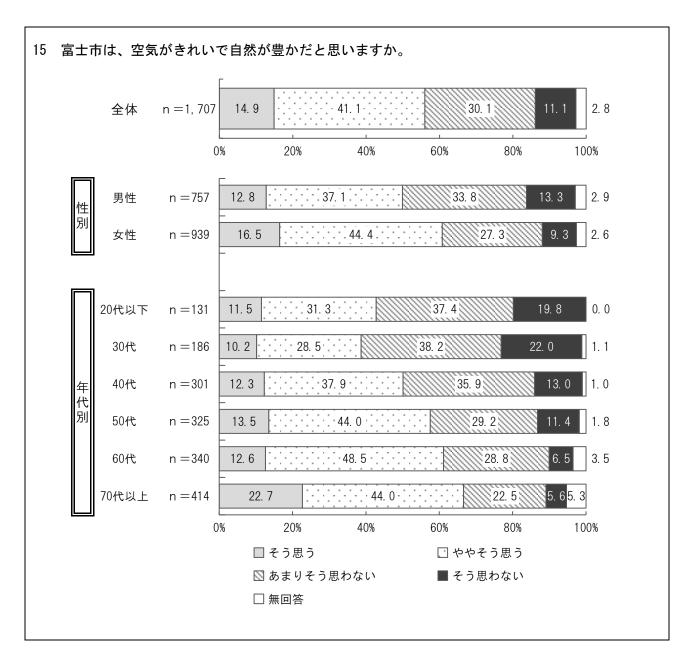


【第4章 環境】人と自然が共生し環境負荷の少ないまち

「あなたは、地球温暖化防止のために何らかの取組をしていますか」という問いについては、『そう思う』が 59.2%、『そう思わない』が 37.0%となっている。

性別で見ると、女性において「ややそう思う」が 51.3%と男性より多くなっている。また、『そう思わない』は男性において 40.3%と女性より多くなっている。

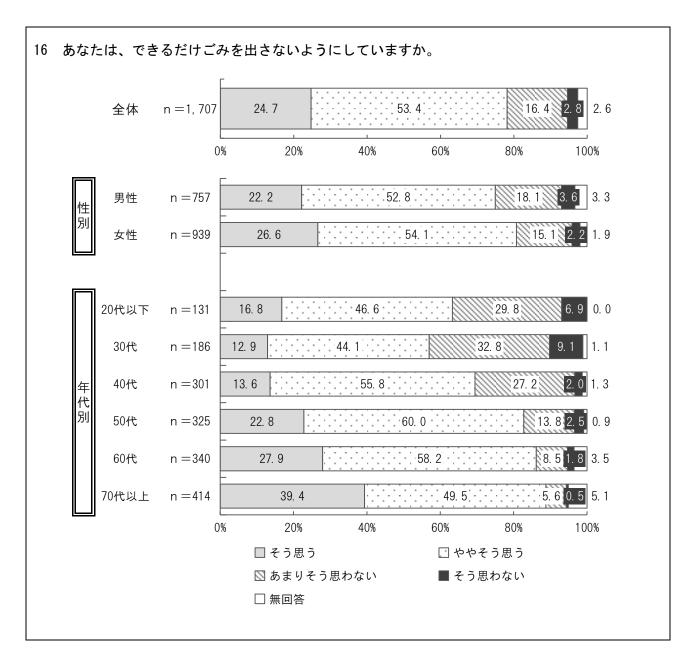
年代別では、20代以下において「あまりそう思わない」が38.9%とほかの年代と比べ多くなっている。30代においては「そう思わない」が17.7%と特に多く、「あまりそう思わない」と合わせると、51.6%となり半数以上になっている。



「富士市は、空気がきれいで自然が豊かだと思いますか」という問いについては、『そう思う』が 56.0%、『そう思わない』が 41.2%となっている。

性別で見ると、女性において「ややそう思う」が 44.4%と多くなっている。男性においては『そう思わない』が 47.2%と多くなっている。

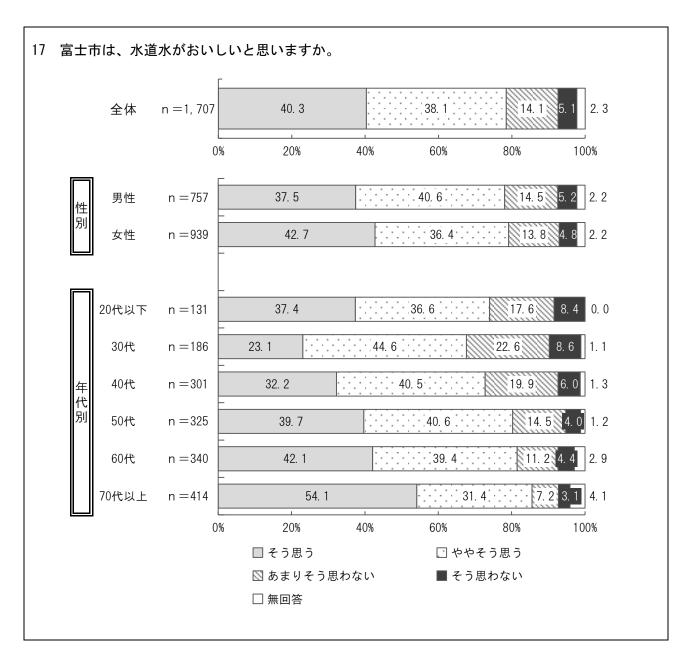
年代別では、70代以上において「そう思う」が22.7%とほかの年代と比べ、特に多くなっている。また、『そう思わない』は30代が60.2%、20代以下が57.3%と多くなっているのに対し、70代以上においては28.0%と少なくなっている。



「あなたは、できるだけごみを出さないようにしていますか」という問いについては、『そう思う』が 78.1%、『そう思わない』が 19.2%となっている。

性別で見ると、『そう思う』が女性において80.7%と、男性の75.0%に比べ多くなっている。

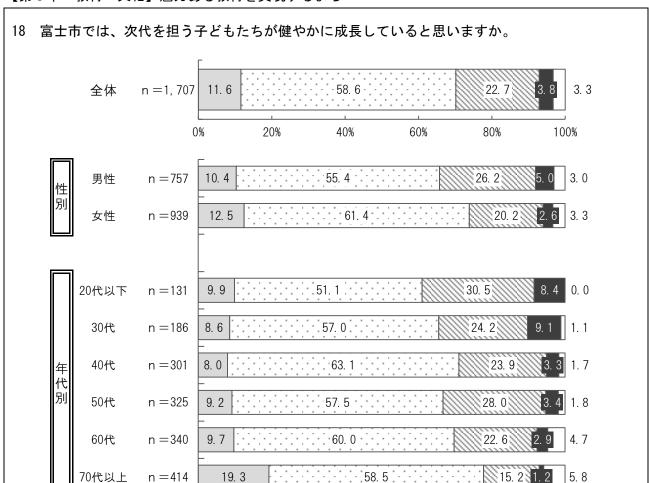
年代別では、70代以上において「そう思う」が39.4%とほかの年代と比べ多く、「ややそう思う」を合わせると88.9%となっている。一方、30代において『そう思う』は57.0%と少なくなっている。



「富士市は、水道水がおいしいと思いますか」という問いについては、『そう思う』が 78.4%、『そう思わない』が 19.2%となっている。

性別で見ると、女性において「そう思う」が42.7%と男性より多くなっている。

年代別では、30代において「そう思う」が23.1%とほかの年代と比べ少なくなっている。70代以上においては「そう思う」が54.1%と半数を超え、多くなっている。また、『そう思わない』は30代において31.2%と多く、70代以上においては10.4%と少なくなっている。



【第5章 教育・文化】魅力ある教育を実現するまち

0%

20%

■ あまりそう思わない

□ そう思う

□ 無回答

「富士市では、次代を担う子どもたちが健やかに成長していると思いますか」という問いについては、『そう思う』が 70.2%、『そう思わない』が 26.5%となっている。

40%

60%

80%

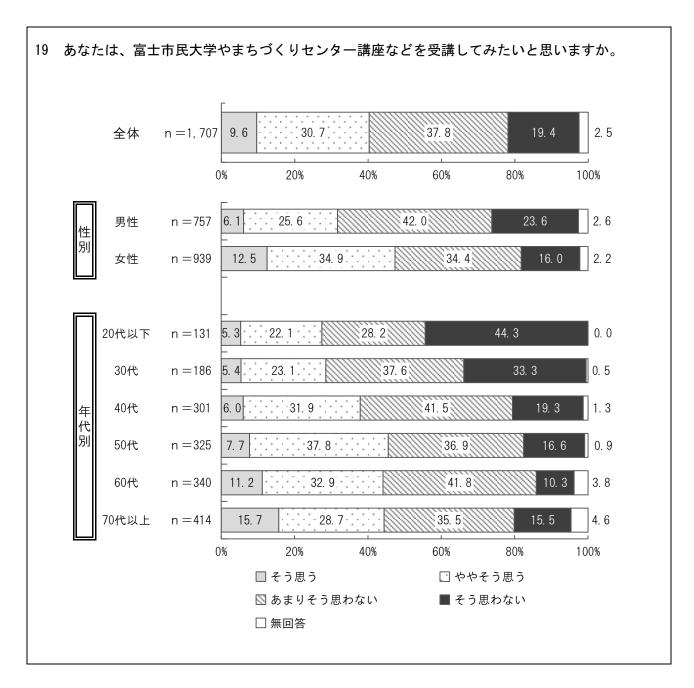
□ ややそう思う

■ そう思わない

100%

性別で見ると、女性において「ややそう思う」が 61.4%と多くなっている。男性においては「あまりそう思わない」が 26.2%と女性より多くなっている。また、『そう思わない』は男性において 31.2%と女性の 22.8%に比べ、多くなっている。

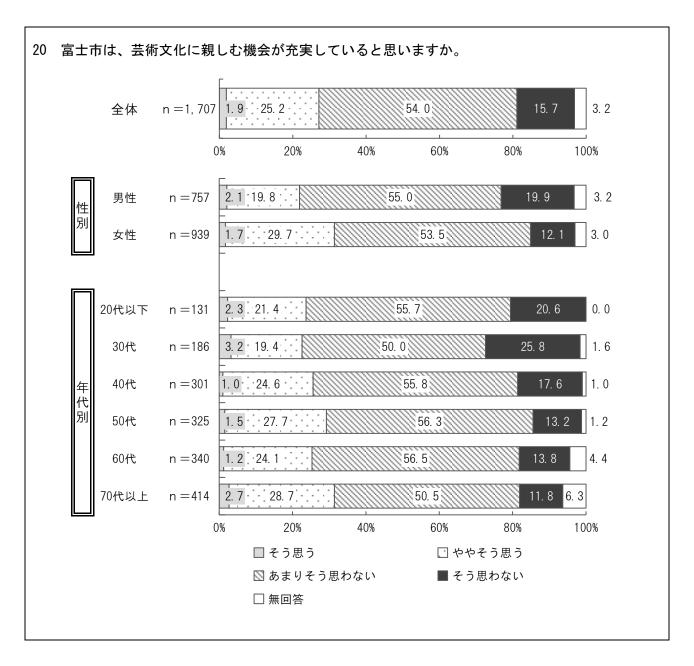
年代別では、20 代以下において「ややそう思う」が 51.1%とほかの年代と比べ少なくなっている。70 代以上においては「そう思う」が 19.3%とほかの年代と比べ多くなっている。また、『そう思わない』は 20 代以下において 38.9%と多く、70 代以上においては 16.4%と少なくなっている。



「あなたは、富士市民大学やまちづくりセンター講座などを受講してみたいと思いますか」という問いについては、『そう思う』が 40.3%、『そう思わない』が 57.2%となっている。

性別で見ると、女性において「ややそう思う」が 34.9%と男性より多くなっている。また、女性においては『そう思わない』が 50.4%、『そう思う』が 47.4%とあまり差が見られないが、男性においては『そう思わない』が 65.7%と多くなっている。

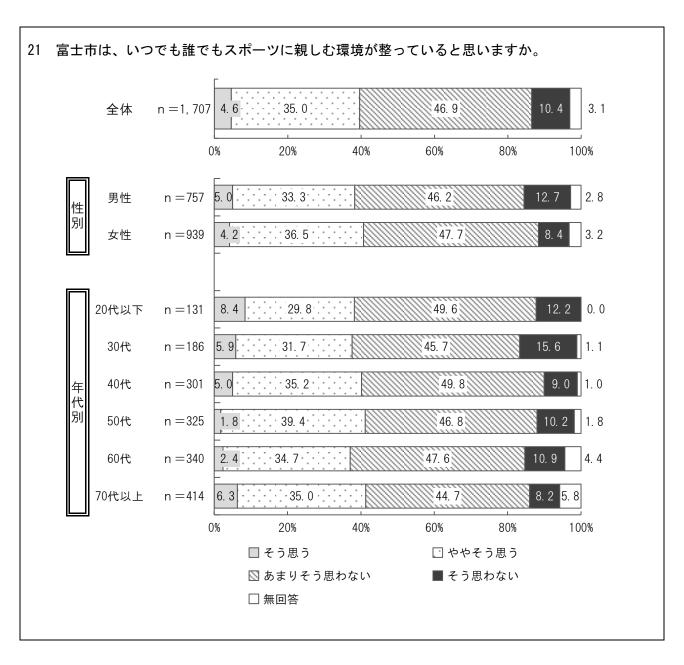
年代別では、20代以下において「そう思わない」が44.3%とほかの年代と比べ多く、60代では10.3%と少なく差が大きくなっている。



「富士市は、芸術文化に親しむ機会が充実していると思いますか」という問いについては、『そう思う』が27.2%、『そう思わない』が69.7%となっている。

性別で見ると、女性において「ややそう思う」が 29.7%と男性と比べ多く、『そう思う』は 31.4% と多くなっている。男性においては『そう思わない』が 74.9%となっている。

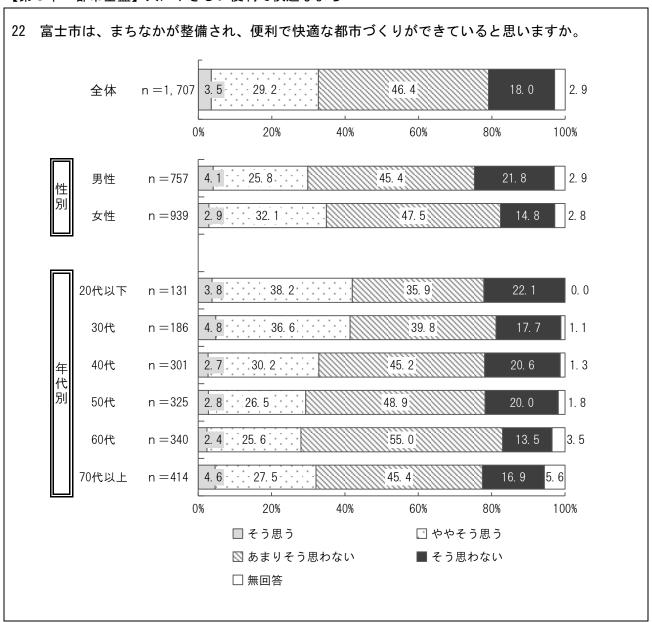
年代別では、30代において「そう思わない」が25.8%と多く4分の1以上になっている。また、『そう思わない』は70代以上において62.3%とほかの年代と比べ少なくなっている。



「富士市は、いつでも誰でもスポーツに親しむ環境が整っていると思いますか」という問いについては、『そう思う』が 39.6%、『そう思わない』が 57.3%となっている。

性別及び年代別で見ると、大きな差異は見られない。

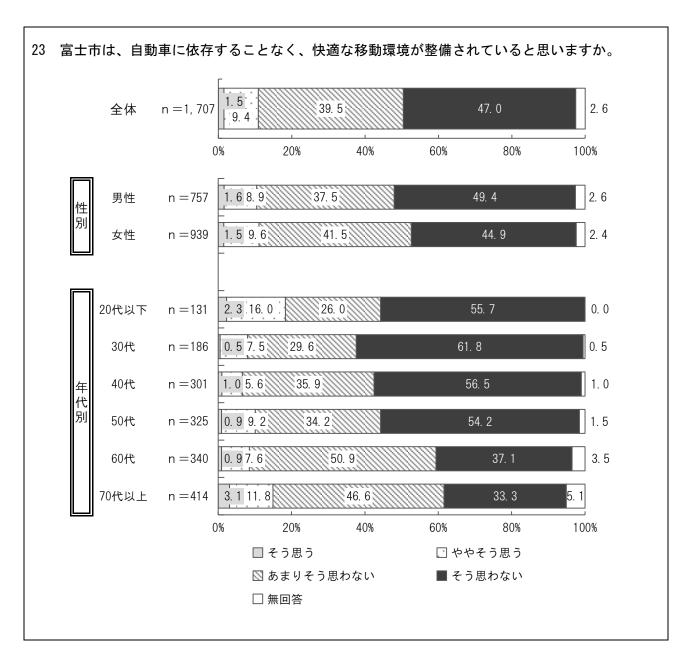
【第6章 都市基盤】人にやさしい便利で快適なまち



「富士市は、まちなかが整備され、便利で快適な都市づくりができていると思いますか」という問いについては、『そう思う』が32.7%、『そう思わない』が64.4%となっている。

性別で見ると、女性において「ややそう思う」が 32.1%と男性より多くなっている。男性においては「そう思わない」が 21.8%と女性より多くなっている。また、『そう思う』は女性において 34.9% と男性より多くなっている。

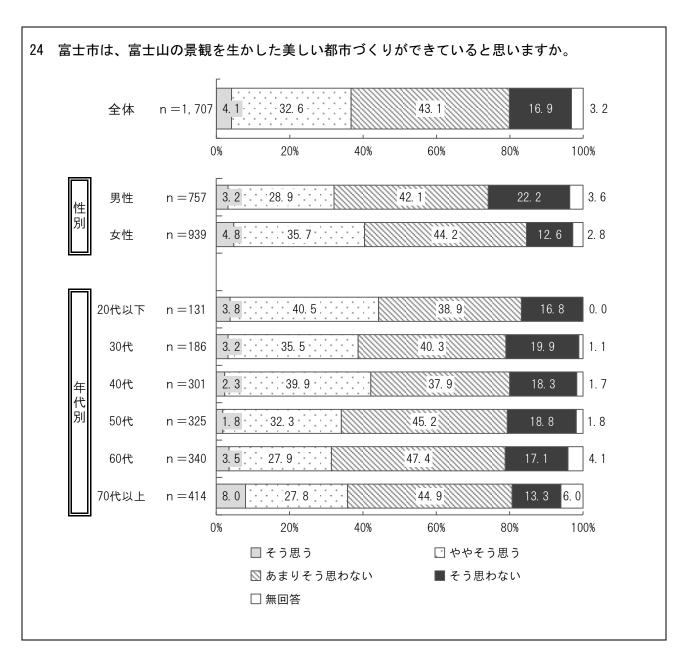
年代別では、60代において「あまりそう思わない」が55.0%とほかの年代と比べ多くなっている。



「富士市は、自動車に依存することなく、快適な移動環境が整備されていると思いますか」という問いについては、『そう思う』が 10.9%、『そう思わない』が 86.5%となっている。

性別で見ると、大きな差異は見られない。

年代別では、30代において「そう思わない」が61.8%とほかの年代と比べ多く、『そう思わない』では40代が92.4%、30代が91.4%と9割を超えている。

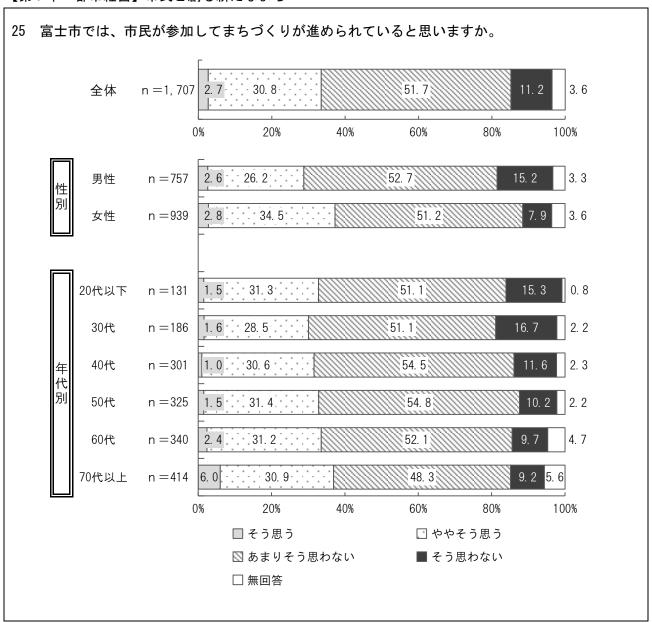


「富士市は、富士山の景観を生かした美しい都市づくりができていると思いますか」という問いについては、『そう思う』が36.7%、『そう思わない』が60.0%となっている。

性別で見ると、「ややそう思う」は女性が35.7%と男性より多くなっている。男性においては「そう思わない」が22.2%と女性より多くなっている。

年代別では、大きな差異は見られない。

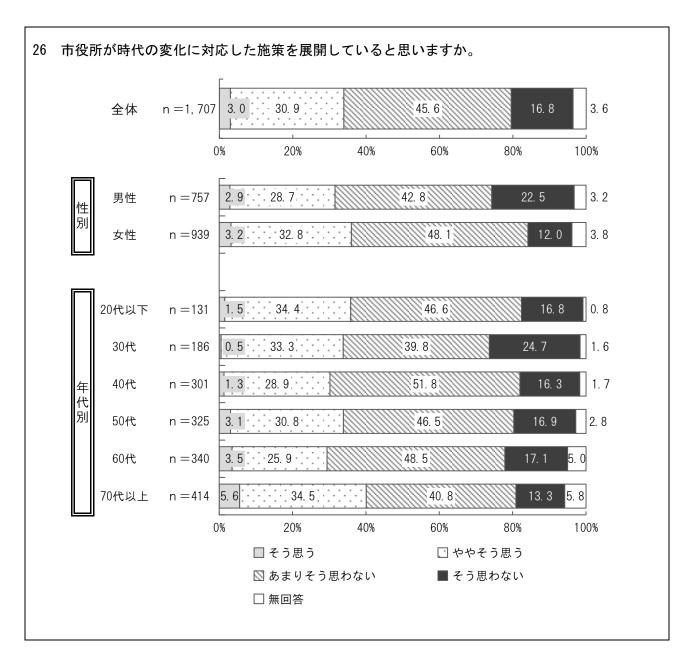




「富士市では、市民が参加してまちづくりが進められていると思いますか」という問いについては、『そう思う』が33.5%、『そう思わない』が62.9%となっている。

性別で見ると、女性において「ややそう思う」が 34.5%と男性より多くなっている。男性においては「そう思わない」が 15.2%と多く、女性と比べ、倍の数値となっている。また、『そう思わない』は男性において 67.9%と女性の 59.1%より多くなっている。

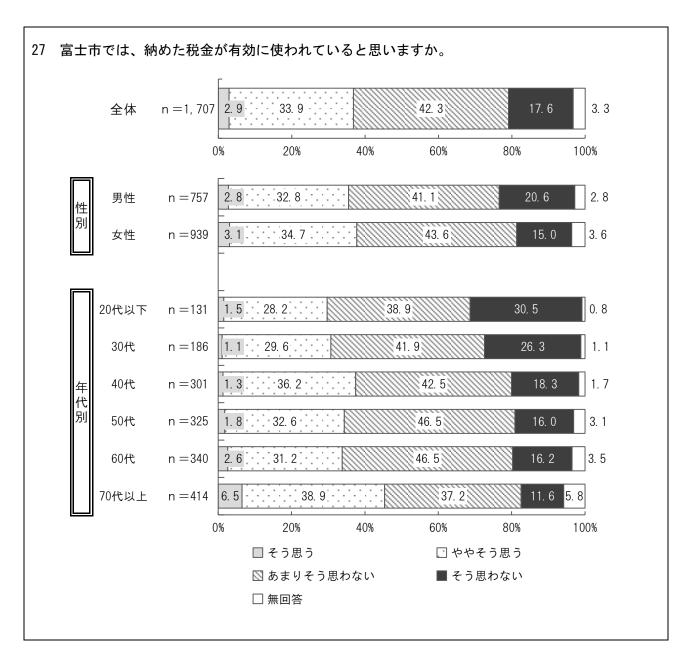
年代別では、大きな差異は見られない。



「市役所が時代の変化に対応した施策を展開していると思いますか」という問いについては、『そう思う』が34.0%、『そう思わない』が62.4%となっている。

性別で見ると、女性において「あまりそう思わない」が 48.1%と多くなっている。男性においては「そう思わない」が 22.5%と女性より多くなっている。また、『そう思わない』は男性において 65.3%と女性の 60.2%に比べ、多くなっている。

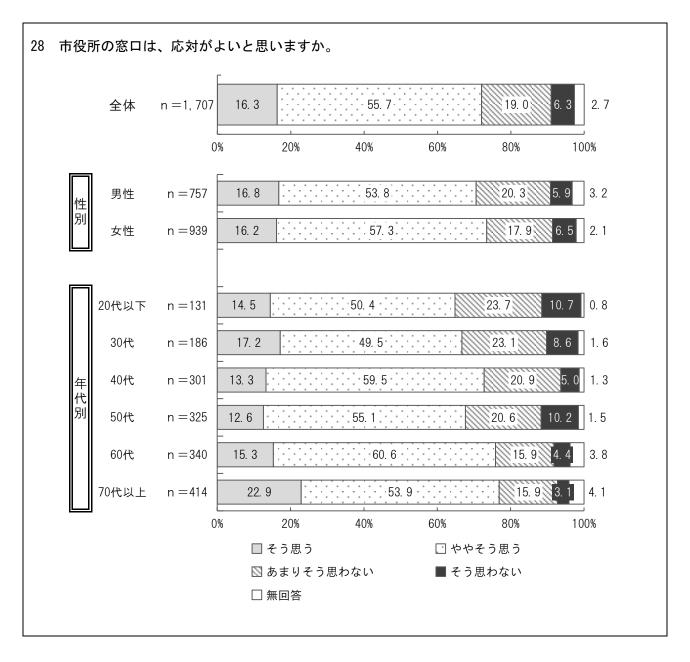
年代別では、30 代において「そう思わない」が 24.7%とほかの年代と比べ多くなっている。また、『そう思わない』は 40 代で 68.1%、60 代で 65.6%になっているのに対し、70 代以上においては 54.1%と少なくなっている。



「富士市では、納めた税金が有効に使われていると思いますか」という問いについては、『そう思う』が36.8%、『そう思わない』が59.9%となっている。

性別で見ると、男性において「そう思わない」が20.6%と女性より多くなっている。

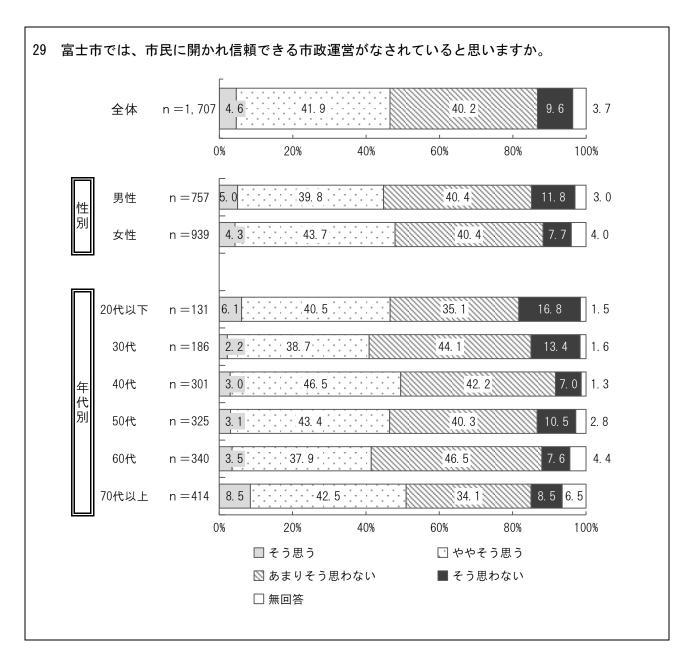
年代別では、『そう思わない』は 70 代以上において 48.8% と、ほかの年代が 6 割を超えているのに対し、少なくなっている。



「市役所の窓口は、応対がよいと思いますか」という問いについては、『そう思う』が 72.0%、『そう思わない』が 25.3%となっている。

性別で見ると、大きな差異は見られない。

年代別では、70代以上において「そう思う」が22.9%とほかの年代と比べ多くなっている。



「富士市では、市民に開かれ信頼できる市政運営がなされていると思いますか」という問いについては、『そう思う』が46.5%、『そう思わない』が49.9%となっている。

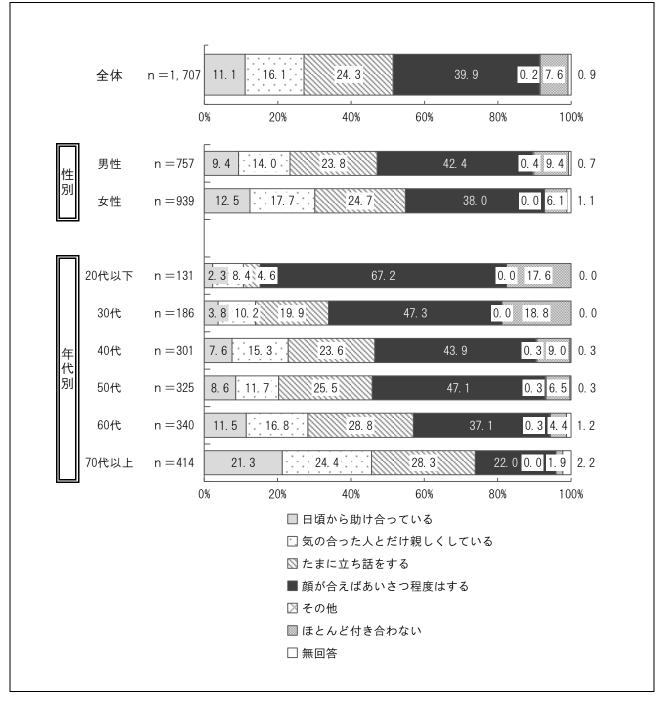
性別で見ると、大きな差異は見られない。

年代別では、『そう思わない』は 30 代において 57.5%と多くなっているのに対し、70 代以上においては 42.5%とほかの年代と比べ、少なくなっている。

■新型コロナウイルス感染症の富士市の福祉への影響について

(1) 近所付き合いの程度

問8 あなたは、ふだんご近所の方と、どの程度のお付き合いをしていますか。次の中から<u>1つだ</u> <u>け</u>選んで〇をつけてください。



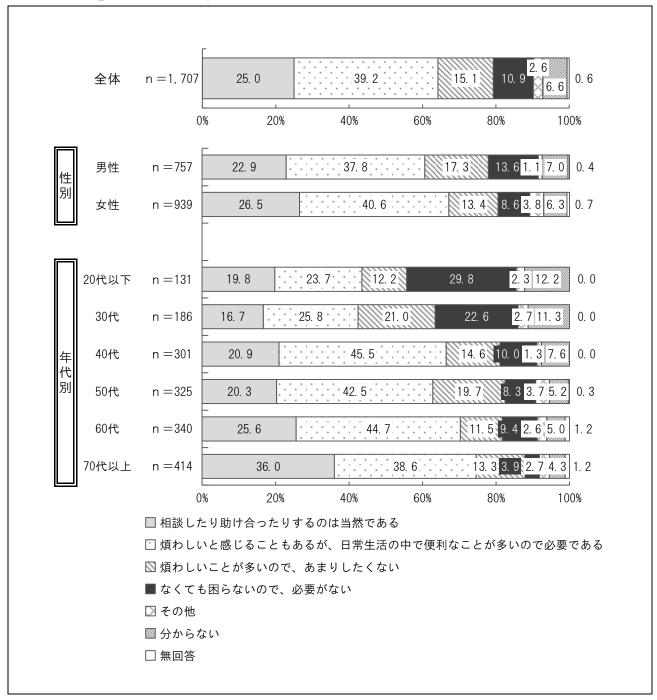
近所付き合いの程度は、「顔が合えばあいさつ程度はする」が 39.9%と最も多く、次いで「たまに立ち話をする」が 24.3%、「気の合った人とだけ親しくしている」が 16.1%となっている。

性別で見ると、大きな差異は見られない。

年代別では、20代以下において「顔が合えばあいさつ程度はする」が67.2%とほかの年代と比べ多くなっている。70代以上においては「日頃から助け合っている」「気の合った人とだけ親しくしている」が多くなっている。また、年代が上がるごとに「日頃から助け合っている」が多くなっている。

(2) 近所付き合いに対する考え方

問9 あなたの近所付き合いに対する考え方は、次のどれに近いですか。次の中から<u>1つだけ</u>選んで〇をつけてください。



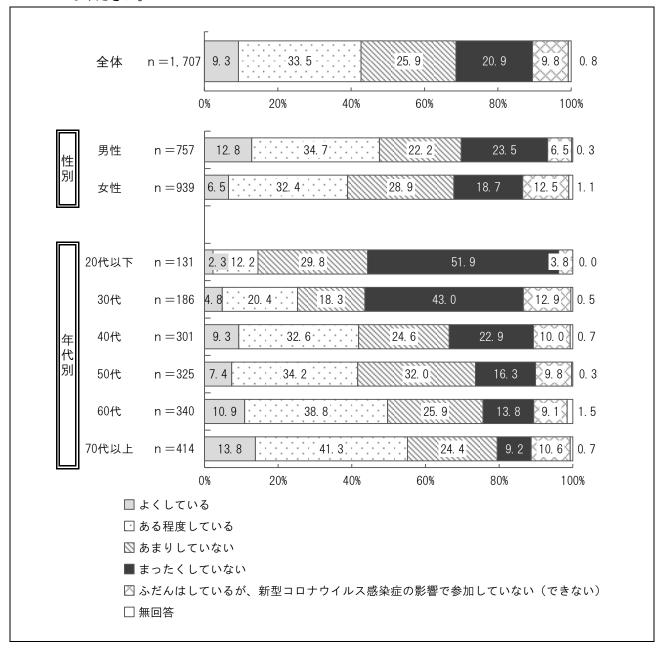
近所付き合いに対する考え方は、「煩わしいと感じることもあるが、日常生活の中で便利なことが多いので必要である」が39.2%と最も多く、次いで「相談したり助け合ったりするのは当然である」が25.0%、「煩わしいことが多いので、あまりしたくない」が15.1%となっている。

性別で見ると、男性において「なくても困らないので、必要がない」が13.6%と女性より多くなっている。

年代別では、20代以下において「なくても困らないので、必要がない」が29.8%と多くなっている。70代以上においては「相談したり助け合ったりするのは当然である」が36.0%とほかの年代と比べ多くなっている。

(3) 地域活動への参加・協力頻度

問10 あなたは、現在、地区イベント(体育祭、文化祭、祭り)や防災訓練などの地域活動に、どれくらい参加や協力をしていますか。次の中から当てはまるものを<u>1つだけ</u>選んで〇をつけてください。



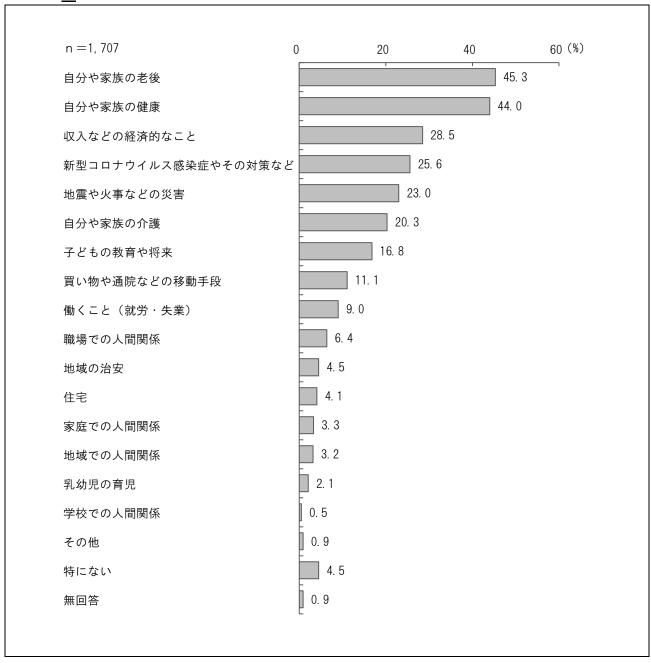
地域活動への参加・協力頻度は、「ある程度している」が 33.5%と最も多く、次いで「あまりしていない」が 25.9%、「まったくしていない」が 20.9%となっている。また、「ふだんはしているが、新型コロナウイルス感染症の影響で参加していない(できない)」が 9.8%であった。

性別で見ると、男性において「よくしている」が 12.8%と多くなっている。女性においては「あまりしていない」「ふだんはしているが、新型コロナウイルス感染症の影響で参加していない(できない)」が多くなっている。

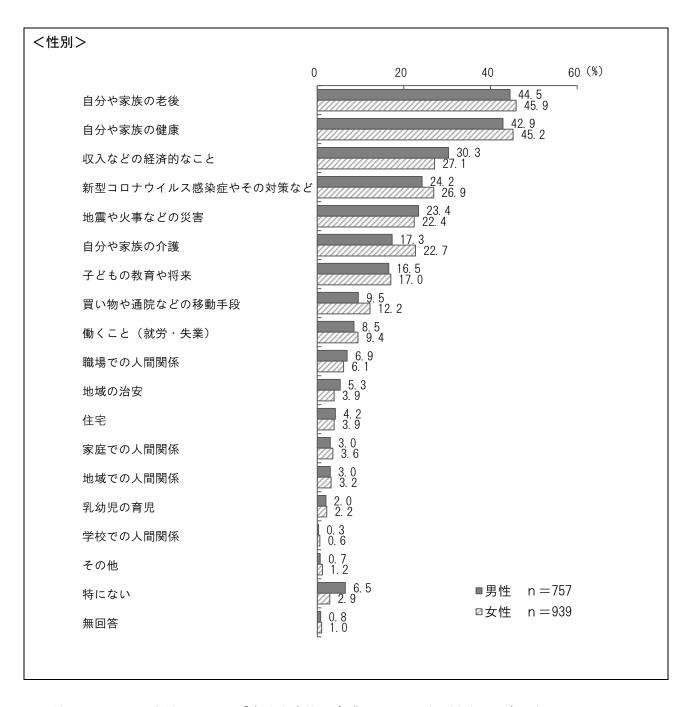
年代別では、20 代以下において「まったくしていない」が 51.9%と多く、「ある程度している」「ふだんはしているが、新型コロナウイルス感染症の影響で参加していない (できない)」が少なくなっている。30 代においては「あまりしていない」が 18.3%とほかの年代と比べ少なくなっている。また、年代が上がるごとに「ある程度している」が、年代が下がるごとに「まったくしていない」が多くなっている。

(4) 日頃の生活で感じている悩みや不安

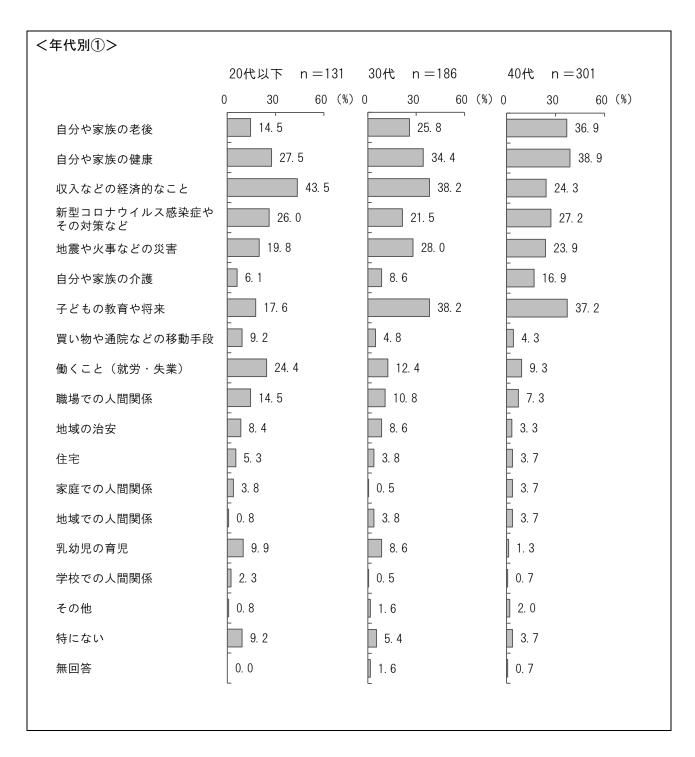
問11 あなたは、日頃の生活でどのようなことに悩みや不安を感じていますか。次の中から<u>3つ以</u> 内で選んで〇をつけてください。



日頃の生活で感じている悩みや不安は、「自分や家族の老後」が 45.3%と最も多く、次いで「自分や家族の健康」が 44.0%、「収入などの経済的なこと」が 28.5%、「新型コロナウイルス感染症やその対策など」が 25.6%となっている。

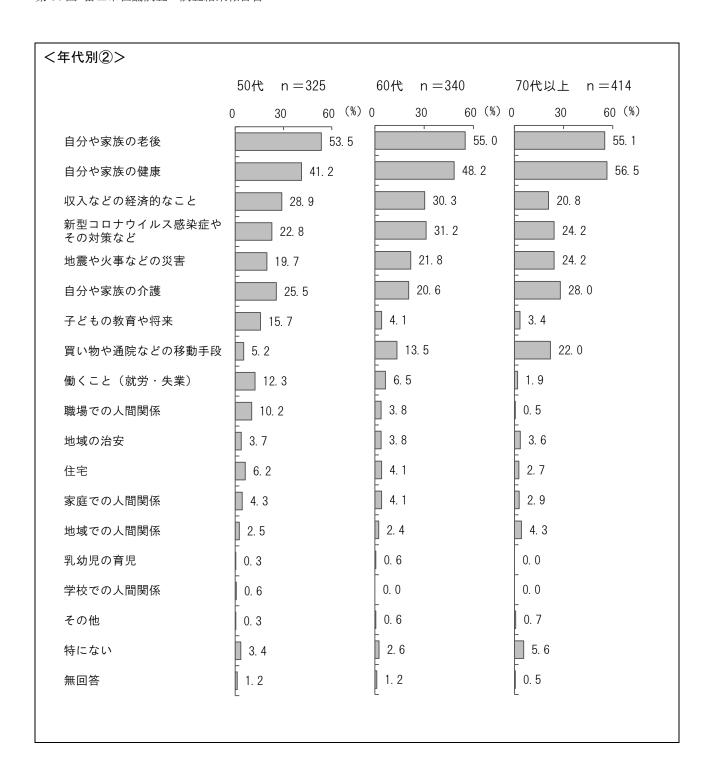


性別で見ると、女性において「自分や家族の介護」が22.7%と男性より多くなっている。



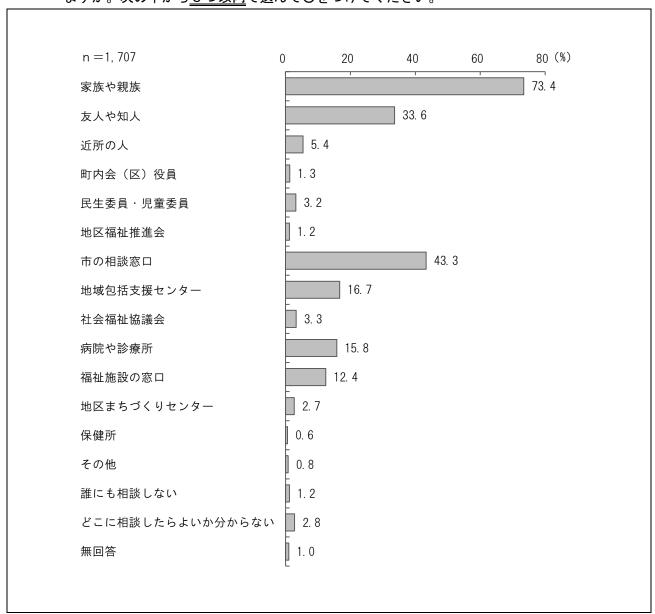
年代別では、20 代以下において「収入などの経済的なこと」「働くこと(就労・失業)」が多く、「自分や家族の老後」「自分や家族の健康」が少なくなっている。70 代以上においては「自分や家族の健康」「買い物や通院などの移動手段」が多くなっている。

また、「新型コロナウイルス感染症やその対策など」においては60代で多くなっている。

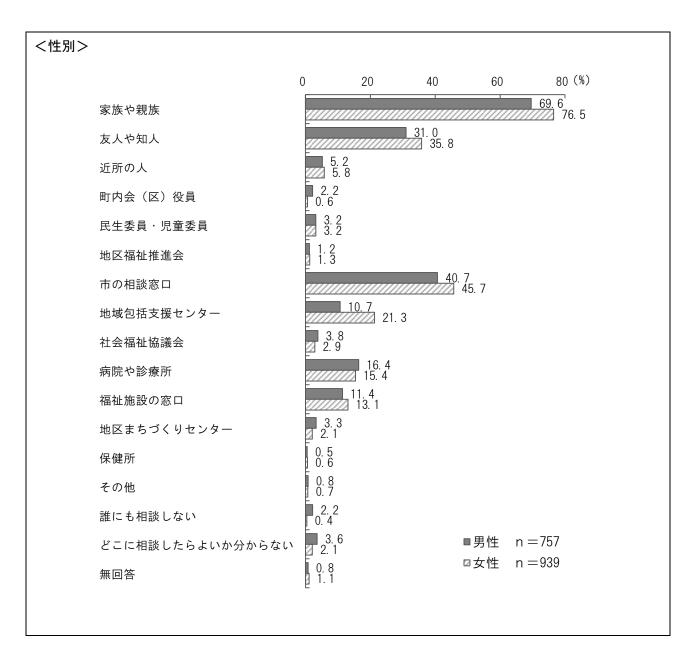


(5) 生活上で困ったり、福祉サービスが必要になったりしたときの相談先

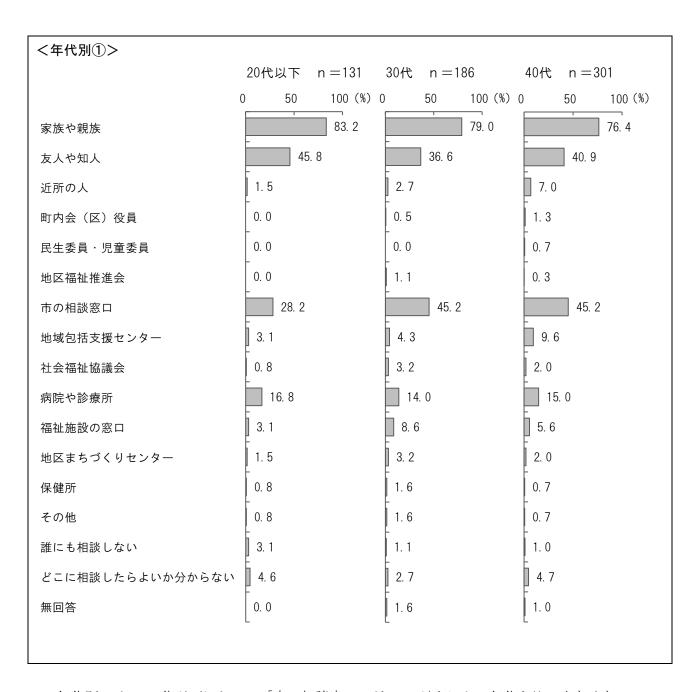
問12 あなたが生活上で困ったり、福祉サービスが必要になったりしたとき、誰(どこ)に相談しますか。次の中から<u>3つ以内</u>で選んで〇をつけてください。



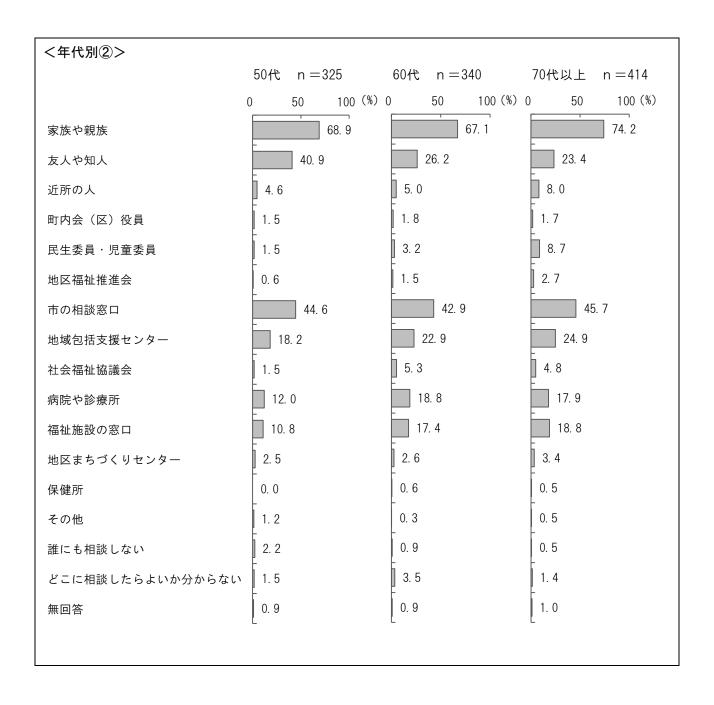
生活上で困ったり、福祉サービスが必要になったりしたときの相談先は、「家族や親族」が 73.4% と最も多く、次いで「市の相談窓口」が 43.3%、「友人や知人」が 33.6%となっている。



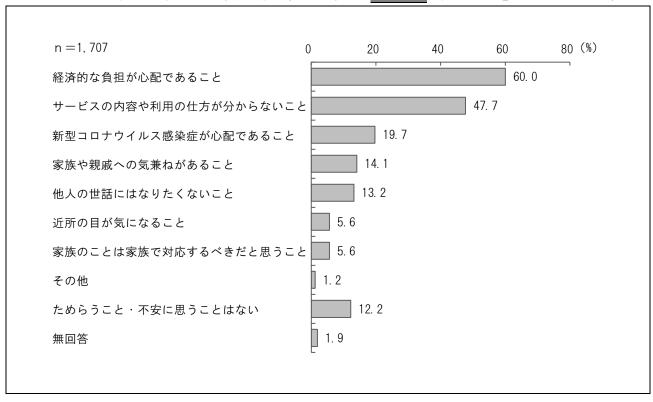
性別で見ると、女性において「家族や親族」「市の相談窓口」「友人や知人」「地域包括支援センター」が多くなっている。



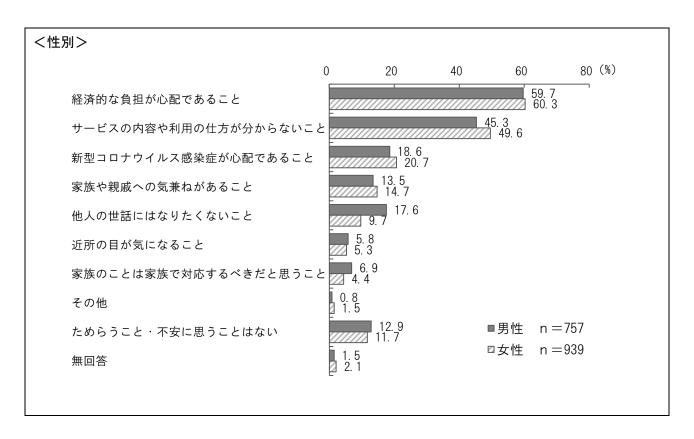
年代別では、20代以下において「市の相談窓口」が28.2%とほかの年代と比べ少なくなっている。70代以上においては「民生委員・児童委員」が8.7%とほかの年代と比べ多くなっている。



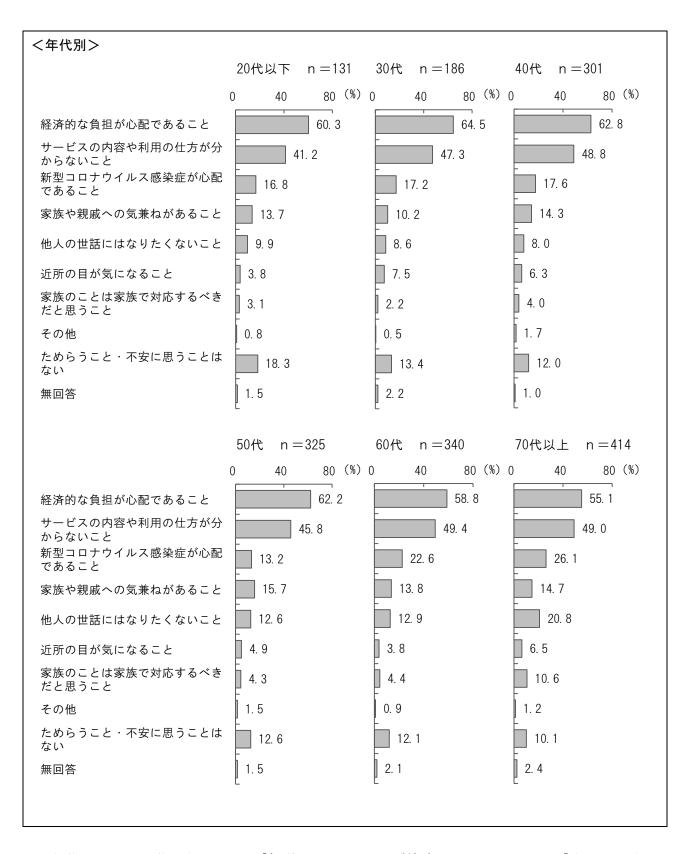
(6) 自分自身や家族に福祉サービスが必要になったときに、ためらうことや不安に思うこと 問13 あなた自身やあなたの家族に福祉サービスが必要になったとき、サービスの利用をためらう こと・不安に思うことはありますか。次の中から3つ以内で選んで〇をつけてください。



自分自身や家族に福祉サービスが必要になったときに、ためらうことや不安に思うことは、「経済的な負担が心配であること」が 60.0%と最も多く、次いで「サービスの内容や利用の仕方が分からないこと」が 47.7%、「新型コロナウイルス感染症が心配であること」が 19.7%となっている。



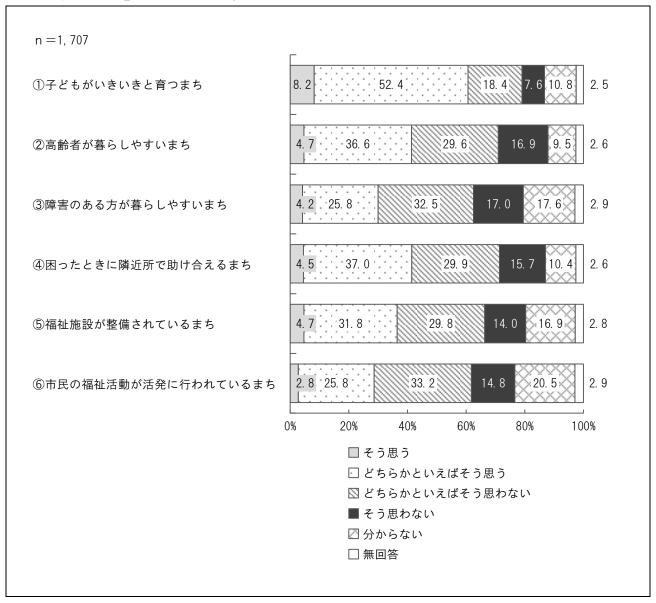
性別で見ると、男性において「他人の世話にはなりたくないこと」が17.6%と女性より多くなっている。



年代別では、70代以上において「新型コロナウイルス感染症が心配であること」「他人の世話にはなりたくないこと」「家族のことは家族で対応するべきだと思うこと」がほかの年代と比べ多くなっている。

(7) 富士市がどのようなまちだと思うか

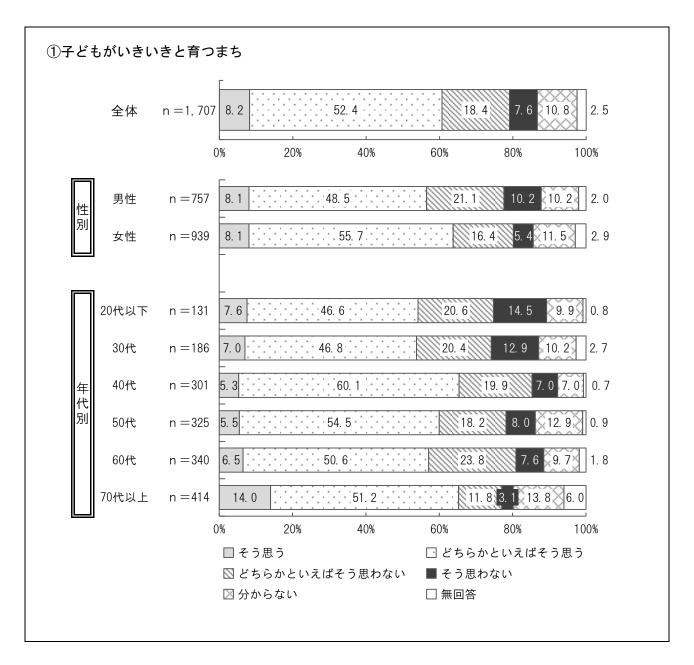
問14 あなたは、富士市がどのようなまちだと思いますか。①から⑥それぞれについて、<u>1つだけ</u> 選んで〇をつけてください。



富士市がどのようなまちだと思うかについて、『そう思う』(「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」)が多い項目は、「①子どもがいきいきと育つまち」(60.6%)、「④困ったときに隣近所で助け合えるまち」(41.4%)、「②高齢者が暮らしやすいまち」(41.3%)の順になっている。

一方、『そう思わない』(「どちらかといえばそう思わない」+「そう思わない」)が多い項目は、「③障害のある方が暮らしやすいまち」(49.4%)、「⑥市民の福祉活動が活発に行われているまち」(48.0%)、「②高齢者が暮らしやすいまち」(46.6%)の順になっている。

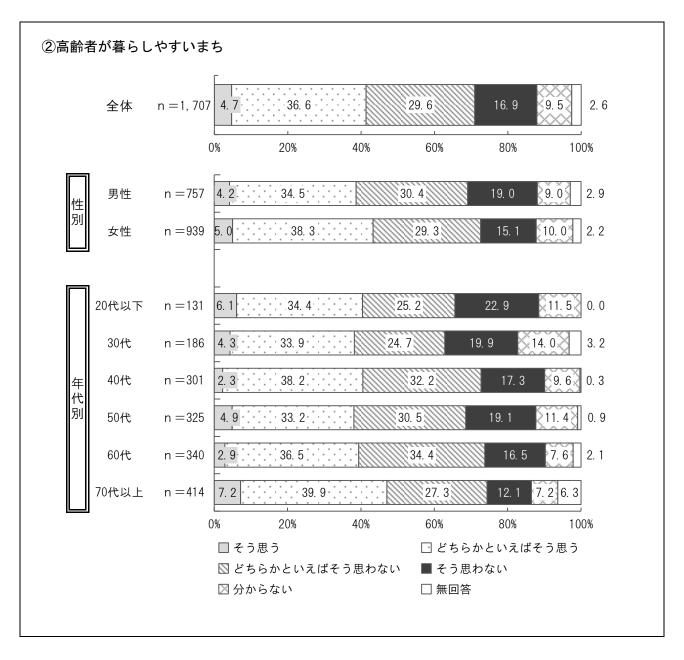
※以下、『そう思う』は「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」、『そう思わない』は「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせたもの。



「子どもがいきいきと育つまちだと思うか」という問いについては、『そう思う』が 60.6%、『そう思わない』が 26.0%、「分からない」が 10.8%となっている。

性別で見ると、女性において「どちらかといえばそう思う」が 55.7%と多くなっている。また、『そう思わない』は男性において 31.3%と多くなっている。

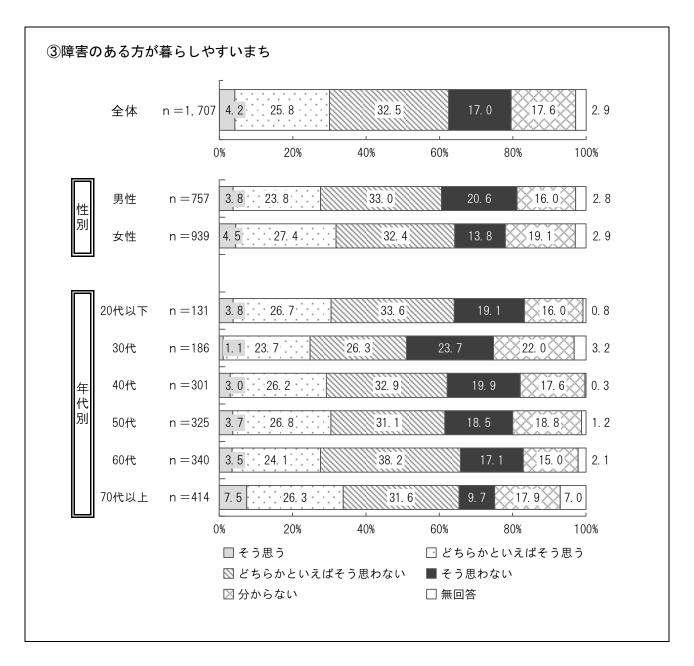
年代別では、40代において「どちらかといえばそう思う」が60.1%と多くなっている。70代以上においては「そう思う」が14.0%とほかの年代と比べ多く、「どちらかといえばそう思わない」が11.8%と少なくなっている。また、『そう思わない』は70代以上において15.0%と少なくなっている。



「高齢者が暮らしやすいまちだと思うか」という問いについては、『そう思う』が 41.3%、『そう思わない』が 46.6%、「分からない」が 9.5%となっている。

性別で見ると、『そう思わない』は男性において49.4%と多くなっている。

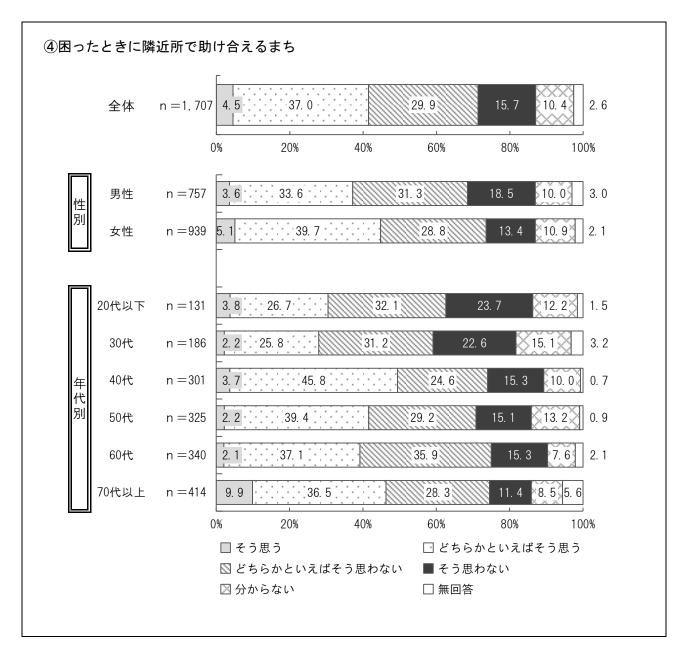
年代別では、『そう思う』は70代以上において47.1%と多くなっている。



「障害のある方が暮らしやすいまちだと思うか」という問いについては、『そう思う』が30.1%、『そう思わない』が49.4%、「分からない」が17.6%となっている。

性別で見ると、男性において「そう思わない」が 20.6%と女性より多くなっている。また、『そう思わない』は男性において 53.6% と多くなっている。

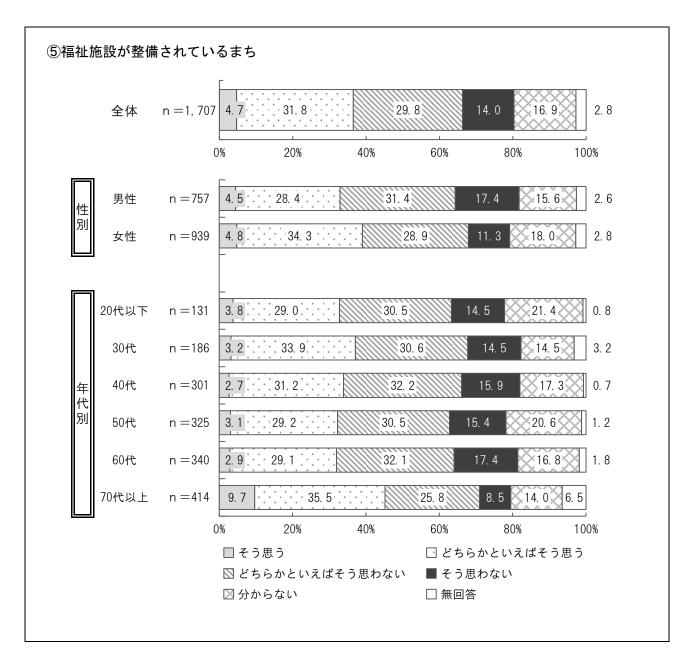
年代別では、70代以上において「そう思わない」が9.7%とほかの年代と比べ少なくなっている。 また、『そう思わない』は70代以上において41.3%と少なくなっている。



「困ったときに隣近所で助け合えるまちだと思うか」という問いについては、『そう思う』が 41.4%、『そう思わない』が 45.6%、「分からない」が 10.4%となっている。

性別で見ると、女性において「どちらかといえばそう思う」が 39.7%と多くなっている。男性においては「そう思わない」が 18.5%と女性より多くなっている。また、『そう思う』は女性において 44.8%と多くなっている。

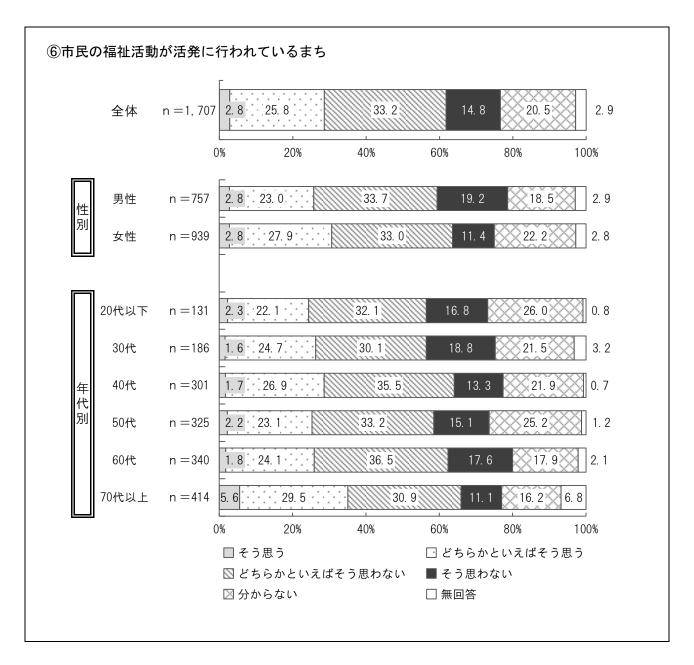
年代別では、40代において「どちらかといえばそう思う」が45.8%と多くなっている。70代以上においては「そう思う」が9.9%とほかの年代と比べ多くなっている。



「福祉施設が整備されているまちだと思うか」という問いについては、『そう思う』が 36.5%、『そう思わない』が 43.8%、「分からない」が 16.9%となっている。

性別で見ると、女性において「どちらかといえばそう思う」が 34.3%と多くなっている。男性においては「そう思わない」が 17.4%と女性より多くなっている。また、『そう思わない』は男性において 48.9%と多くなっている。

年代別では、70代以上において「そう思う」が9.7%とほかの年代と比べ多く、「そう思わない」が8.5%と少なくなっている。また、『そう思わない』は70代以上において34.3%と少なくなっている。



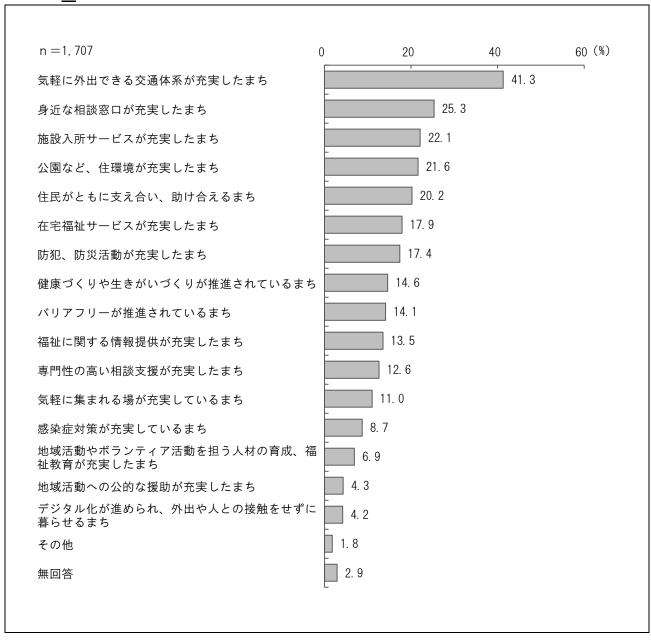
「市民の福祉活動が活発に行われているまちだと思うか」という問いについては、『そう思う』が 28.6%、『そう思わない』が 48.0%、「分からない」が 20.5%となっている。

性別で見ると、男性において「そう思わない」が 19.2%と女性より多くなっている。また、『そう思わない』は男性において 52.8% と多くなっている。

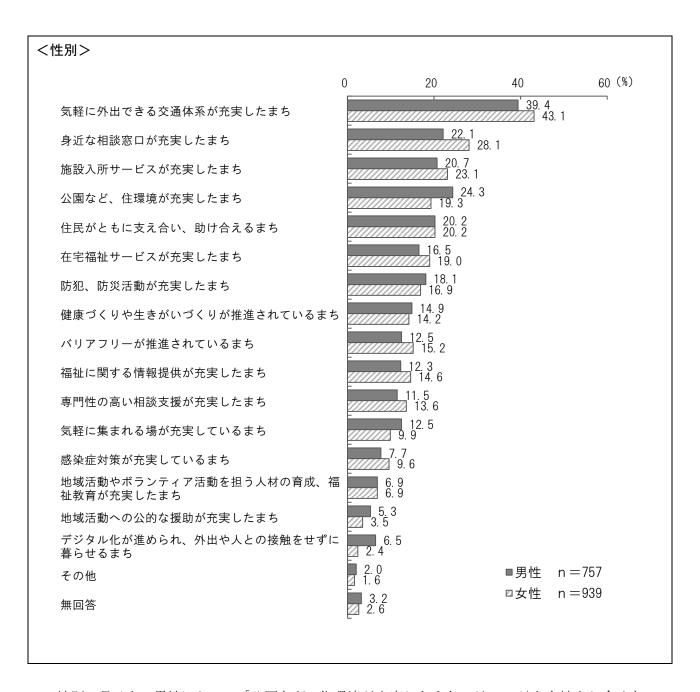
年代別では、『そう思う』は 70 代以上において 35.0%とほかの年代と比べ多くなっている。『そう思わない』は 60 代において 54.1%と多くなっている。

(8) 富士市に求められる福祉のまちの姿

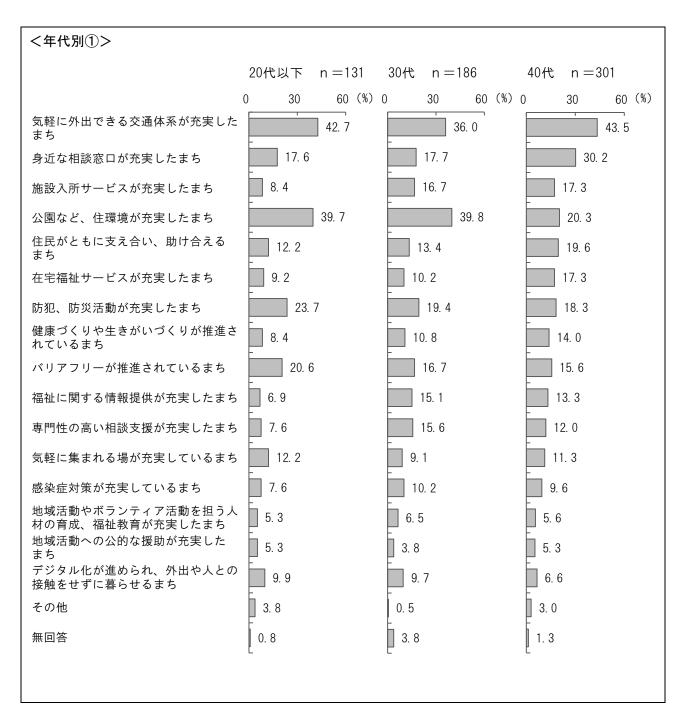
問15 あなたが考える、富士市に求められる福祉のまちとはどんなまちですか。次の中から<u>3つ以</u> 内で選んで〇をつけてください。



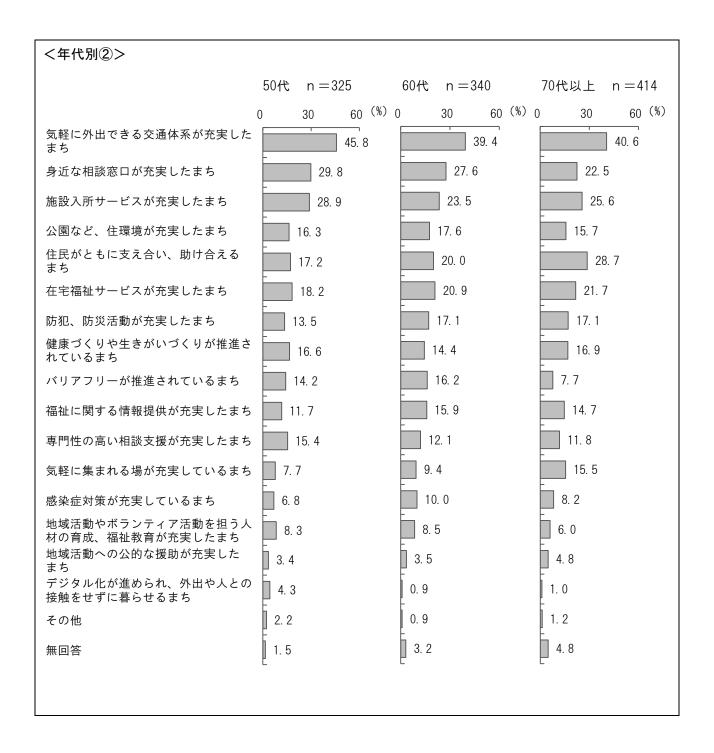
富士市に求められる福祉のまちの姿は、「気軽に外出できる交通体系が充実したまち」が 41.3% と最も多く、次いで「身近な相談窓口が充実したまち」が 25.3%、「施設入所サービスが充実したまち」が 22.1%となっている。



性別で見ると、男性において「公園など、住環境が充実したまち」が24.3%と女性より多くなっている。女性においては「身近な相談窓口が充実したまち」が28.1%と男性より多くなっている。



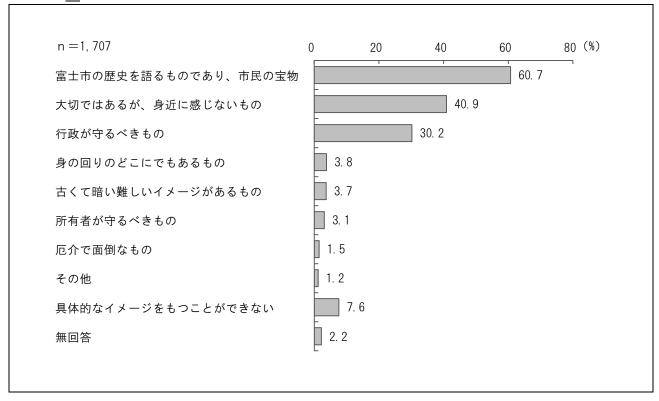
年代別では、30代以下において「公園など、住環境が充実したまち」が4割程度と、ほかの年代と比べ多くなっている。70代以上においては「住民がともに支え合い、助け合えるまち」が28.7%とほかの年代と比べ多く、「バリアフリーが推進されているまち」が7.7%と少なくなっている。



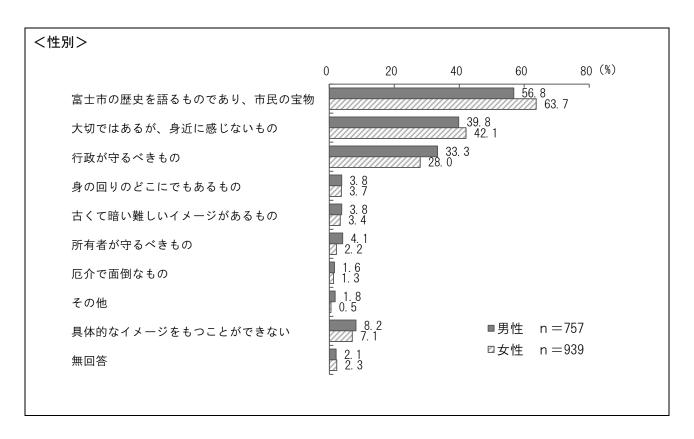
■富士市の文化財について

(1) 文化財に対するイメージ

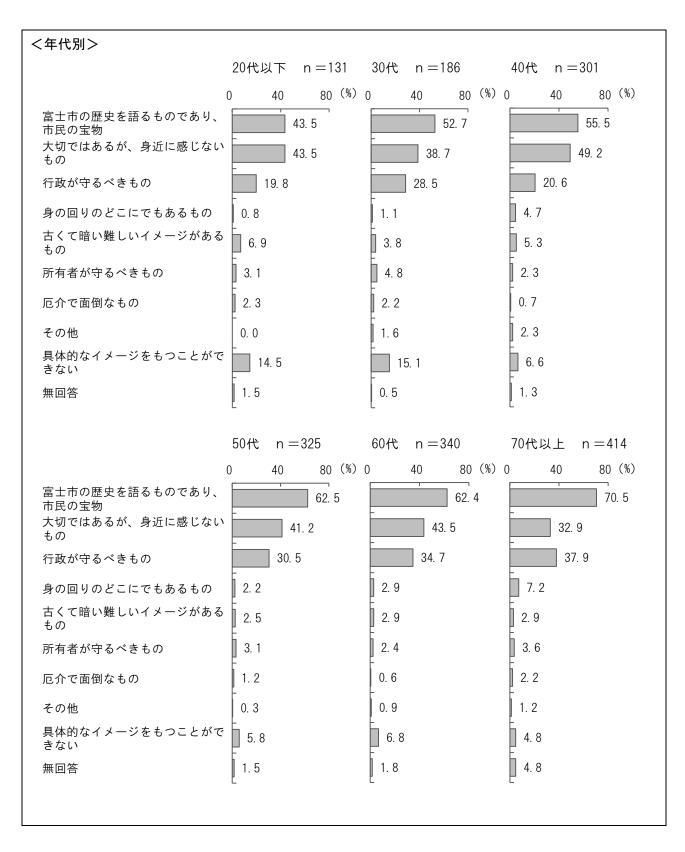
問16 「文化財」に対してどのようなイメージを持っていますか。次の中から当てはまるものを<u>全</u> <u>て</u>選んで〇をつけてください。



文化財に対するイメージは、「富士市の歴史を語るものであり、市民の宝物」が 60.7%と最も多く、次いで「大切ではあるが、身近に感じないもの」が 40.9%、「行政が守るべきもの」が 30.2% となっている。



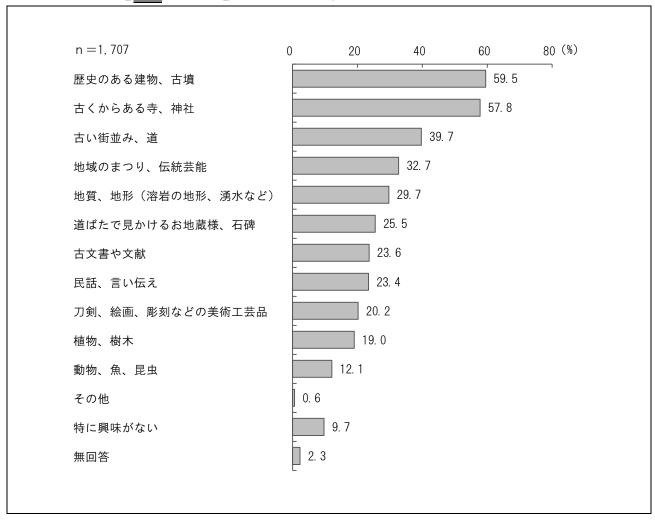
性別で見ると、「行政が守るべきもの」が男性において33.3%と女性より多くなっている。また、「富士市の歴史を語るものであり、市民の宝物」が女性においては63.7%と多くなっている。



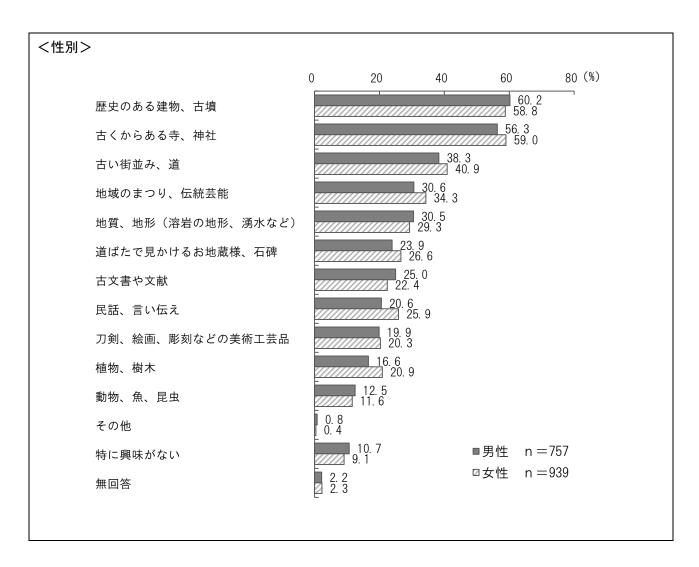
年代別では、20代以下において「富士市の歴史を語るものであり、市民の宝物」が43.5%とほかの年代と比べ少なくなっている。40代においては「大切ではあるが、身近に感じないもの」が49.2%とほかの年代と比べ多くなっている。また、70代以上においては「富士市の歴史を語るものであり、市民の宝物」が70.5%と多く、「大切ではあるが、身近に感じないもの」が32.9%とほかの年代と比べ少なくなっている。

(2) 文化財や歴史的に価値をもつもので興味のある種類

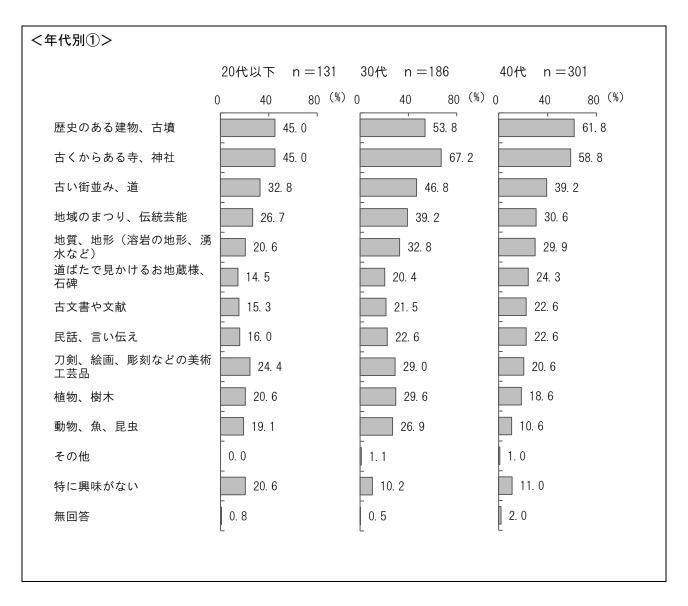
問17 どのような種類の文化財や歴史的に価値をもつものに興味がありますか。次の中から当てはまるものを全て選んで〇をつけてください。



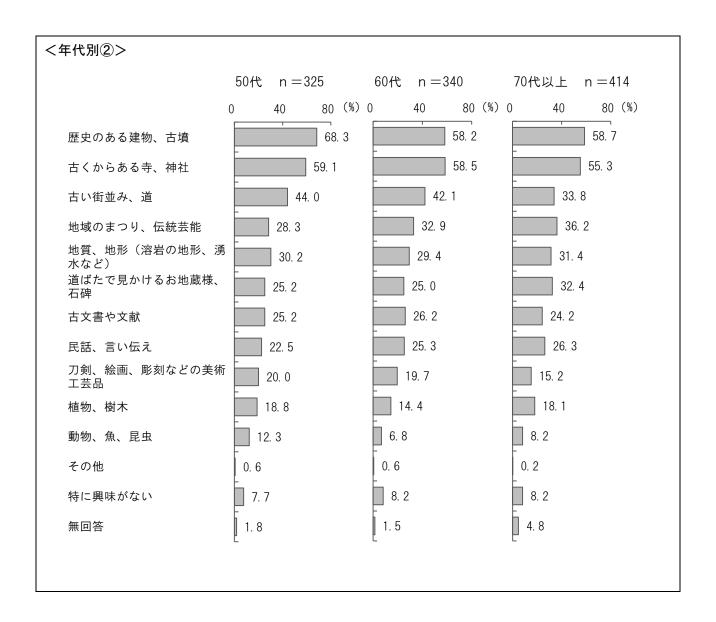
文化財や歴史的に価値をもつもので興味のある種類は、「歴史のある建物、古墳」が59.5%と最も多く、次いで「古くからある寺、神社」が57.8%、「古い街並み、道」が39.7%となっている。



性別で見ると、「民話、言い伝え」が女性において25.9%と男性より多くなっている。

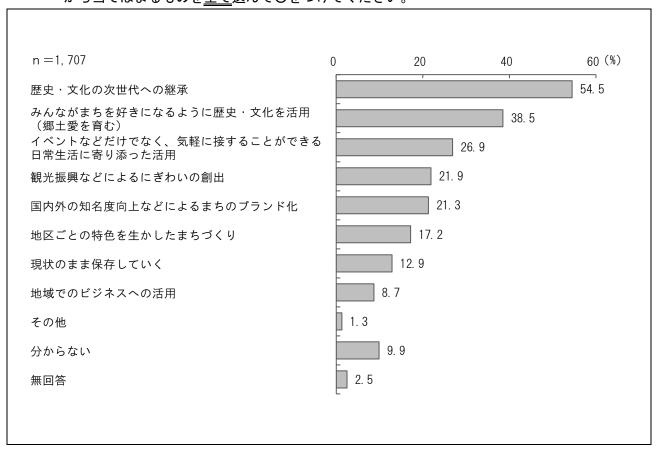


年代別では、20 代以下において「特に興味がない」が 20.6%とほかの年代と比べ多くなっている。30 代においては「古くからある寺、神社」「植物、樹木」「動物、魚、昆虫」が多くなっている。また、50 代においては「歴史のある建物、古墳」が 68.3%と多くなっている。さらに、70 代以上においては「道ばたで見かけるお地蔵様、石碑」が 32.4%と多くなっている。

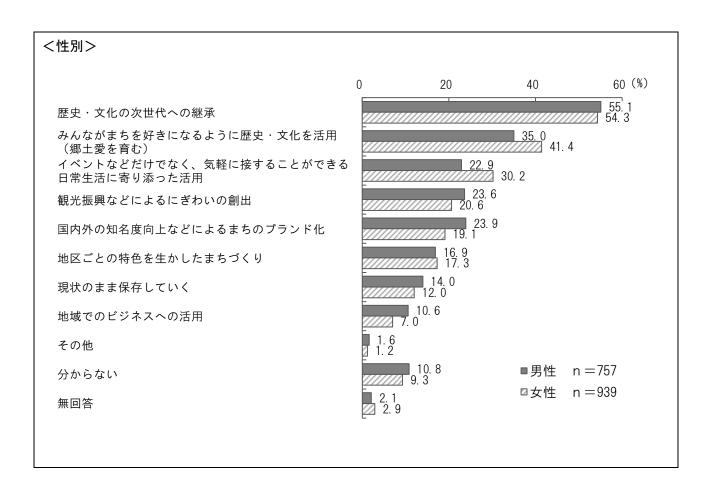


(3) 富士市の「歴史や文化」などの保存・活用の方向性についての考え

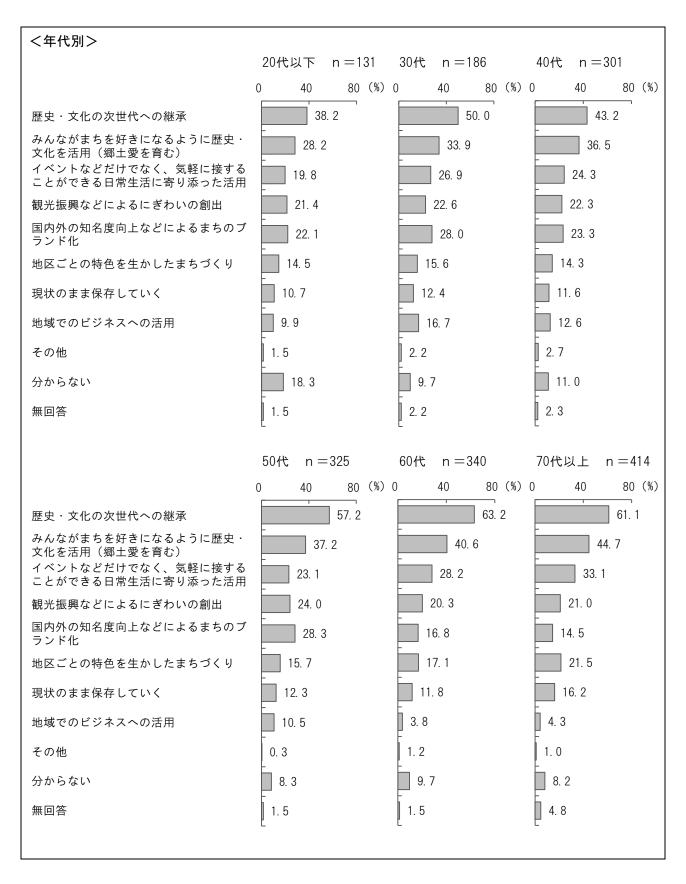
問18 富士市の「歴史や文化」などの保存・活用の方向性はどうしたらよいと思いますか。次の中から当てはまるものを全て選んで〇をつけてください。



富士市の「歴史や文化」などの保存・活用の方向性についての考えは、「歴史・文化の次世代への継承」が54.5%と最も多く、次いで「みんながまちを好きになるように歴史・文化を活用(郷土愛を育む)」が38.5%、「イベントなどだけでなく、気軽に接することができる日常生活に寄り添った活用」が26.9%となっている。



性別で見ると、女性において「みんながまちを好きになるように歴史・文化を活用(郷土愛を育む)」「イベントなどだけでなく、気軽に接することができる日常生活に寄り添った活用」が男性より多くなっている。



年代別では、20代以下において「分からない」が18.3%とほかの年代と比べ多く、「歴史・文化の次世代への継承」「みんながまちを好きになるように歴史・文化を活用(郷土愛を育む)」が少なくなっている。

(4) 富士市の「歴史や文化」の中で、好きなもの・他の地域の人々に自慢できるもの

問19 富士市の「歴史や文化」の中で、好きなものや、他の地域の人々に自慢できるものを1つ選ぶとすれば何ですか。(自由記述)

※以下の表は、記述内容をキーワードで分類し、件数の多い順に記載したものである。 複数のキーワードを含む記述があるため、件数は延べ件数となっている。

キーワード	延べ件数
富士山	281
かぐや姫	63
かりがね堤	32
湧水	32
公園	29
広見公園	29
博物館	26
製紙	25
田子の浦港	22
茶畑	21
しらす	16
駿河湾	13
富士川	13
公共施設	11
偉人	10
吉原祇園祭	9
岳南電車	6
源平合戦	6
祭り	6
食文化	6
東海道	6
ディアナ号の錨	5
神社仏閣	5
曽我兄弟	5
伝承	5

キーワード	延べ件数
かりがね祭り	4
一里塚	4
茶	4
ディアナ号	3
岩本山	3
吉原宿	3
古墳	3
古谿荘	3
左富士	3
富士まつり	3
サクラエビ	2
バラ	2
穏やかな気候	2
岩淵鳥居講	2
漁業	2
工場夜景	2
自然環境	2
実相寺	2
石造物	2
大棚の滝	2
竹採塚	2
伝統芸能	2
毘沙門天大祭	2
富士サンバ	2
祇園祭	2

(次ページへ続く)

(続き)

キーワード	延べ件数
富士塚	2
万葉歌碑	2
歴史	2
お天王さん	1
ゆで落花生	1
外国人の多さ	1
街道	1
巨木	1
景観	1
御朱印	1
公害の歴史	1
合併前の市町	1
山車	1
自然が豊か	1
住みやすい	1
宿場	1
潤井川	1
潤井川の桜	1
小学校の歴史	1
新幹線	1
森林	1
神谷のお不動さん	1
瑞林寺	1

キーワード	延べ件数
瑞林寺の地蔵菩薩	1
雪形(雪姫)	1
戦国時代	1
浅間古墳	1
浅間神社	1
善得寺	1
地域の個性と歴史	1
地区のまちづくり	1
茶道の観音様	1
天間沢遺跡	1
田宿川	1
登山道	1
投げたいまつ	1
東宮島お地蔵さん	1
縄文時代	1
富士ばやし	1
富士ヒノキ	1
富士山信仰	1
富士市という名前	1
富士川の歴史	1
平家越	1
方言	1
龍巌淵	1